取扱説明書

HITACHI

日立 全自動 電気洗濯機

形名

NW-6SD

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

はじめに

☞ のあとの数字は主な説明のあるページです。

ＤＤ(ダイレクトドライブ)メカ

モーター部と槽をベルトを使わず減速ギアで直接つなぐ新構造。
かくはん水流と槽回転水流で、汚れや衣類に合わせてきめ細かく洗います。

8 段階ピタッと水位

500g から 6kg まで洗濯物の量や素材に合わせて水量を自動設定。
パジャマ 1 枚からむだなく洗えます。

槽回転水流

軽い汚れや布傷みが心配な衣類を洗濯槽ごと回転してやさしく洗い上げます。
「軽いよごれ」「ドライ」コースに採用。☞18、26

回転シャワーすすぎ

槽をゆっくり回転させながら給水し、効率良くすすぎます。

チャイルドロック（ふたロック機構）

槽が回転中は、自動的にふたがロックされる安全設計になっています。
回転が止まると自動的にロックが解除されます。詳しくは、☞11
(「洗い」の回転給水中など、弱い回転中はロックしない場合もありますので
ご注意ください。)

もくじ

お洗濯の前に

安全上のご注意 …… 4
操作パネルのはたらき …… 8
各部のなまえ …… 10
チャイルドロックについて …… 11
洗濯量の検知と洗剤量(目安)、水量表示について …… 11
洗濯コースの選びかた …… 12
お洗濯を始める前に …… 13
風呂水を使ってお洗濯するとき …… 14

いつものお洗濯

水、電気、時間を節約してしっかり洗う 標　準 コース …… 16
布傷み、布からみ少なくていねいに洗う 軽いよごれ コース …… 18

いろいろなお洗濯

がんこな部分汚れもきれいに洗う 念入り コース …… 20
軽い汚れをすばやく洗う おいそぎ コース …… 22
掛ふとん・毛布を洗う ふとん コース …… 23
デリケートな衣類やドライマーク表示の衣類を洗う ドライ コース …… 26
● お洗濯キャップについて …… 26

予約タイマーでのお洗濯 …… 30
洗濯コースの内容について …… 32
いろいろな設定で洗濯する …… 34

洗剤の種類と使いかた

洗濯量と洗剤量について …… 36
液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う …… 37
粉石けん(天然油脂)を使う …… 38

上手なお洗濯

洗濯液を 2 度使う・洗濯のりを使う …… 39
ブザー(メロディ)音を変えたいときは …… 40

お手入れ・アフターサービス

使用上のご注意 …… 40
お手入れのしかた …… 41
据え付け …… 46
故障かなと思ったら …… 49
保証とアフターサービス …… 53
別売り部品 …… 54
仕様 …… 56

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🛇	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「強制」内容のものです。

⚠ 警　告

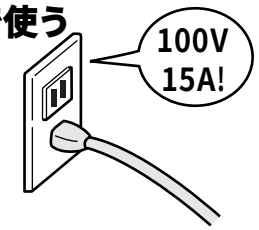
絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。

定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う

電源



- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

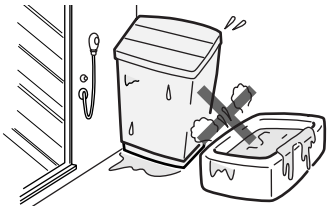
アース線は必ず取り付ける

アース接続

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

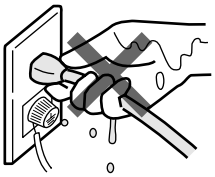
水場禁止



- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

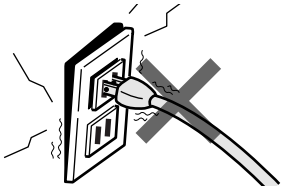
ぬれ手禁止



- 感電の原因になります。

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

注意



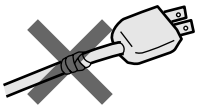
- 感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 警　告

禁止

電源コードを傷つけない

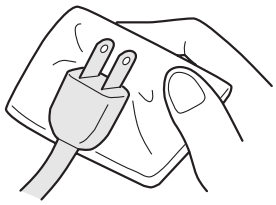
傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない



- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

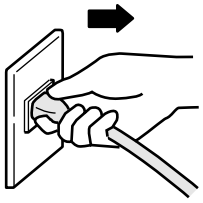
清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく



- 火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

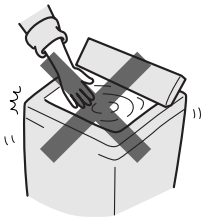


- 感電やけがをすることがあります。

禁止

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



禁止

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
  (槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)
- 洗いの終了時や排水開始時には槽が低速で回転しますので、特に注意してください。

禁止

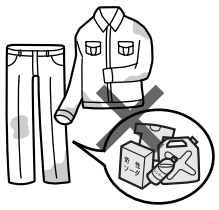
幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない
また、洗濯機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

禁止

引火物は絶対に洗濯槽に入れない近づけない

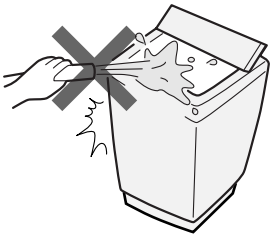
灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物



- 爆発や火災の恐れがあります。

禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない



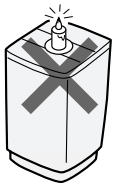
- ショート・感電の原因になります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 警　告

火気禁止

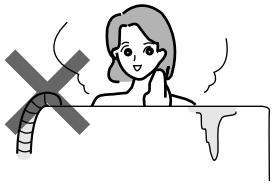
ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない



● 火災の恐れがあります。

禁止

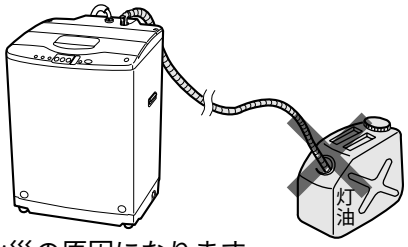
入浴中は風呂水吸水はしない



● 万一の感電を防ぐためです。

禁止

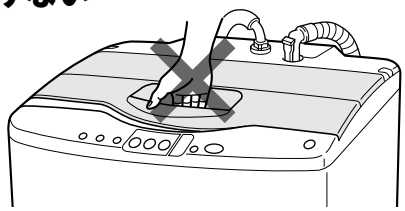
お湯取りホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない



● 爆発や火災の原因になります。

禁止

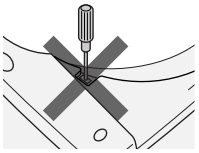
ロックされた状態のふたを無理に開けない



● ふたやロック機構が破損し、けがをしたり、脱水ができなくなります。

禁止

チャイルドロック機構部の穴にドライバーなどを押し込まない

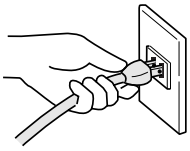


● 破損や故障の原因になったり、洗濯・脱水槽が回り出し、けがをする恐れがあります。

⚠ 注　意

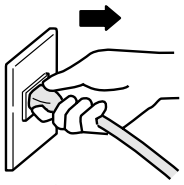
注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く



● 感電やショートして発火することがあります。

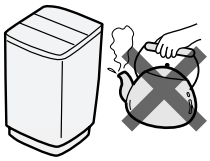
長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く



● 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない



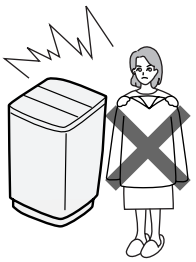
● プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

「念入り」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない

● 衣類を傷める恐れがあります。

禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない



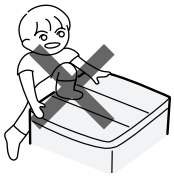
● 洗濯物が飛び出したり、異常振動して、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

（寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車のカバーなど）

⚠ 注　意

禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない



- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

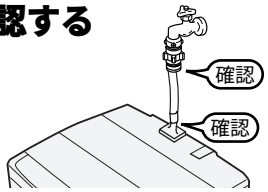
禁止

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

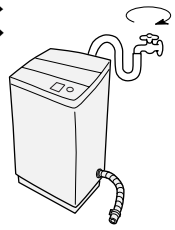
水もれ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する



- ねじがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

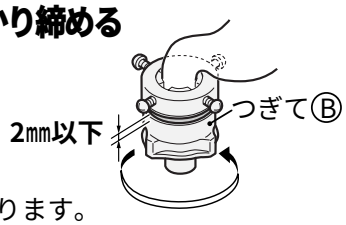


- 万一の水漏れを防ぐためです。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎて®をしっかり締める



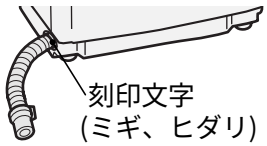
- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。

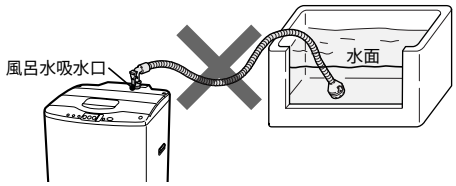
洗濯機を据え付けるときは排水ホースの刻印文字を本体の端に必ず合わせる



- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

禁止

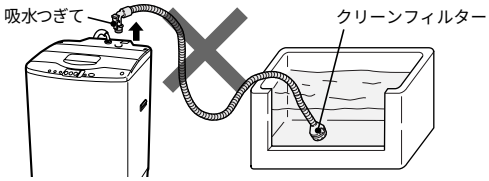
浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない



- サイホン現象によりポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

禁止

クリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてをはずさない



- サイホン現象により風呂水が流れ出て床面を濡らす恐れがあります。

操作パネルのはたらき

洗剤量・水量表示

ランプの点灯および点滅で、洗剤量と水量の目安を表示します。

- 洗剤量は、コンパクトタイプ(濃縮)粉末洗剤を表します。☞36

水量ボタン

あらかじめ水位を設定するときや、かくはん中に水を足したいときに使います。

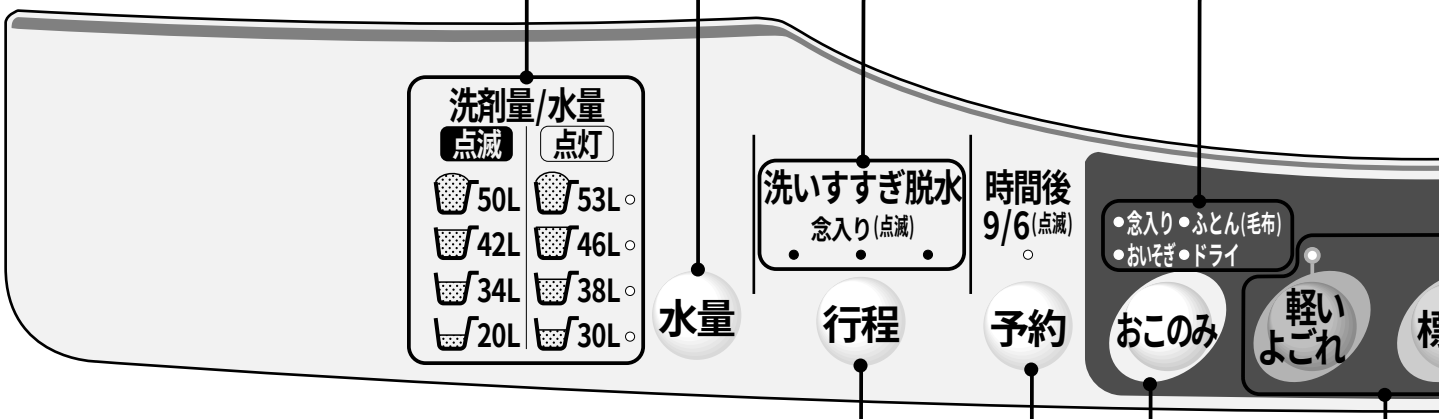
- スタート後の変更は、洗い、すすぎが終わるまでの間、受け付けます。一時停止してから行ってください。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、ボタンを押している間給水します。

（各コースの最高水位以上は給水しません）

洗濯内容表示

洗い、すすぎ、脱水の各ランプが点灯して、洗濯内容をお知らせします。

- 運転中は、各行程のランプ点灯で進行状況をお知らせします。
- 念入りすすぎ設定時は、すすぎのランプが点滅となります。



行程ボタン

「洗い」のみ、「脱水」のみ、「念入り(注水)すすぎ」などお好みで洗濯するときに使います。
☞34

- スタート後は一時停止して行ってください。洗いが終わると変更できません。(変更できないコースもあります)

予約ボタン

予約運転をするときに使います。
☞30

- 9時間後、6時間後のいずれかに、洗濯を終了させることができます。

コースボタン

洗濯物や汚れに応じた4種類のコースが選べます。☞12

ダイレクトコースボタン

洗濯物や汚れに応じて選びます。

- 選んだコースのランプが点灯します。
- 「標準」「軽いよごれ」コースは、メモリー機能が付いており、電源を入れると前回行ったコースが表示されます。

- 水量の「53L」、行程の「洗い」「すすぎ」「脱水」、予約の「9時間後」、おこのみの「念入り」、お湯取の「洗い」を設定したときに2回続けて受け付け音がします。（ランプの基準点をお知らせするためです）
- 運転がスタートすると、選んだコースのランプが点灯から点滅に変わります。また、運転中に一時停止するとランプは点灯に変わります。

コース表示

選んだコースが点灯します。
コースボタンを押すごとにランプの点灯が移動します。

念入り → おいそぎ → ふとん(毛布) → ドライ → 念入り

水流モニター

水流や運転状態をランプでお知らせします。

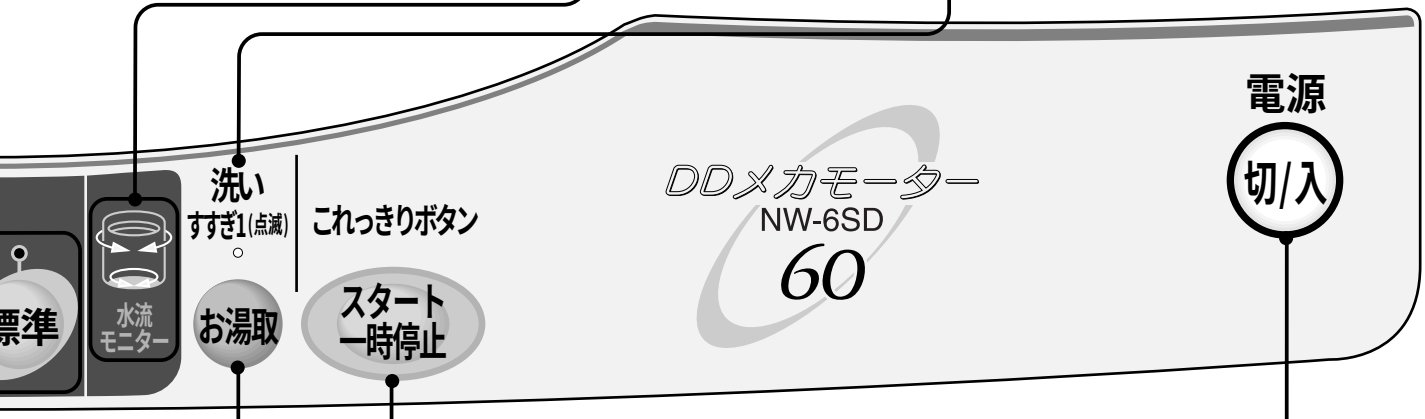
- 電源を入れ、「軽いよごれ」ボタンを3秒以上押すと表示を消すことができます。
- 再び表示を戻すには同じ操作を繰り返してください。

お湯取表示

ランプの点灯で、風呂の残り湯を利用する行程をお知らせします。

動作の説明

- 安全のため電源を「切」にしたあと約10秒間は受け付けないようにしています。
- 電源を「入」にしたあと約0.6秒間は表示ができません。



お湯取ボタン

風呂の残り湯を利用してお洗濯するときに使います。 ☞14

- 「ドライ」コースでは設定できません。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 水道水を利用するときは、ランプ表示を消してください。
- ダイレクトコースボタン、コースボタン、行程ボタンを設定する場合には、お湯取設定前に行ってください。お湯取設定後、上記ボタンを押すと、お湯取設定が解除されます。

スタート/一時停止ボタン「これっきりボタン」

- スタートや一時停止に使います。
- 脱水中に一時停止ボタンを押すと、約50～60秒は槽が回転しています。その間は、水流モニターの矢印の点滅で運転状態をお知らせします。また矢印が点滅中はふたは開きません。

電源スイッチ

電源の「入」「切」に使います。

- オートオフ機能
  運転が終わるとブザー(メロディ)が鳴り、電源が自動的に切れます。またスタートせずに放置していると5分後に自動的に切れます。 ☞50

ご注意 ● 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。
誤動作することがあります。

各部のなまえ

☞のあとの数字は主な説明のあるページです

予約洗濯専用洗剤投入トレイ ☞ 43

ふた

糸くず取りフィルター ☞ 43

かくはん翼
(ピストンパル)

液体洗剤・漂白剤注入口

洗濯・脱水槽 ☞ 41

操作パネル ☞ 8

排水ホース

スタート/一時停止ボタン
(これっきりボタン) ☞ 9

電源スイッチ

給水口 ☞ 47

風呂水吸水口 ☞ 14、15、48

除湿形乾燥機用排水口 ☞ 47

ホース掛け

電源コード

ソフト仕上剤自動投入口 ☞ 45

アース線

チャイルドロック機構 ☞ 11

調節脚
☞ 据付説明書
前側の脚の高さを調節できます。

付　属　品（「据付説明書」を参照ください）

給水ホース	ワンタッチつぎて	お湯取ホース（吸水ホース）	クリーンフィルター	脚キャップ（高さ調整用）	お湯取ホース掛け ☞ 48
（1本）	（1個）	（1本）（約4m）	（1個）	（2個）	（1個）

チャイルドロックについて

万一のけがや小さいお子様の安全のために洗濯・脱水槽が回転している間は、自動的にふたがロックされます。回転が止まると自動的にロック解除します。

■次の場合にふたがロックされます。
- 槽回転洗い(すすぎ)中
- 回転シャワーすすぎ中
- 脱水中

※「洗い」の始めの回転給水中はロックしません。

ふたを開けたいときは

スタート一時停止 **を押す ➡ 回転が止まるとロック解除します。**

■いたずら防止モード(運転中はいつでもふたをロックする)に設定するには

1 ふたを閉め、電源(切/入)を押す。

2 行程 を 3 秒以上押す。

➡ 設定完了「ピー」でお知らせします。
- 設定を解除するときは、上記の操作をもう一度行ってください。

➡ 「ピッ」でお知らせし、設定を解除します。

3 電源を切る。

ご注意

この設定をすると、ふたが開いた状態では運転しません。
(ふたを開けると異常報知します)

洗濯量の検知と洗剤量(目安)、水量表示について

洗濯物を入れスタートさせると、センサーが洗濯物の量をはかり、洗剤量(目安)と水量を表示します。
(「標準」「軽いよごれ」「念入り」以外のコースは洗濯量の検知はしません)

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

- 硬貨などを入れたまま洗濯すると故障の原因になります。

2 電源スイッチを入れ、スタートボタンを押す

かくはん翼が約 8 秒間回転

- 水のない状態で、洗濯量をはかります。(布いたみの心配はありません)

3 洗剤量(目安)を表示

- 洗濯量に合った洗剤量と水量の表示ランプが点灯します。

■洗剤量(目安)表示について

表示はコンパクトタイプの粉末洗剤に入っている計量スプーンによる投入量を表しています。
- スプーンはすりきり一杯で約 35g のものを基準にしています。(その他の洗剤は ☞ 36)
- 洗剤の銘柄によってスプーンの大きさが異なりますので詳しくは洗剤の表示に従ってください。

■水量表示について

20L ～ 53L 間を洗濯量に応じて 8 段階に表示します。
(詳しくは ☞ 36)

洗濯コースの選びかた

この洗濯機には 6 種類の洗濯コースがあります。
下表を目安にして、洗濯物の種類や汚れ具合に適した洗濯コースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	洗濯コース		洗　剤
一般の衣類	● 毎日のふつうの汚れに	標準	毎日の汚れものを水、電気、時間を節約してしっかり洗い上げます。 ☞ 16	合成洗剤 (粉末、液体)
	● 軽い汚れに	軽いよごれ	槽回転水流とかくはん水流で布からみ、布傷みを少なく洗い上げます。(3.5kg 以下) ☞ 18	
デリケートな衣類 弱、手洗イ	● ランジェリー、ブラウスなどに			
一般の衣類	● えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに	念入り おこのみ	強めの水流、長めの時間でがんこな部分汚れもきれいに洗い上げます。 ☞ 20	合成洗剤 (粉末、液体)
	● 軽い汚れの衣類をすばやく洗いたいとき	おいそぎ おこのみ	3kg の衣類を約 21 分で洗い上げます。 ☞ 22	
大物衣類 手洗イ、	● 掛ふとんに ● 毛布に	ふとん (毛布) おこのみ	槽回転水流とつけおき洗いでやさしく洗い上げます。 (ふとん 1.8kg 以下 毛布 シングル 3.2kg 以下) ☞ 23	液体洗剤 液体中性洗剤 (羽毛の場合)
デリケートな衣類 弱、手洗イ	●「手洗イ」表示のセーターなどに	ドライ おこのみ	槽回転水流でやさしく洗い上げます。(1.2kg 以下) ☞ 26	液体中性洗剤 ドライマーク衣類専用洗剤
ドライ、ドライ 手洗イ	● ドライマーク表示のセーター、ブラウスなどに			

■「ドライ」、「ふとん」コースは別売りのお洗濯キャップ「MO-F52」が必要です。 ☞ 54

お洗濯を始める前に

洗濯機の準備

1 排水ホースの先端を排水口にしっかりと差し込む

- 排水ホースが簡単に抜けないことを確認してください。
- 排水ホースの刻印文字(ミギ、ヒダリ)が本体の端に合っていることを確認してください。

※排水ホースのセットのしかた ☞ 据付説明書

2 給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくり開く

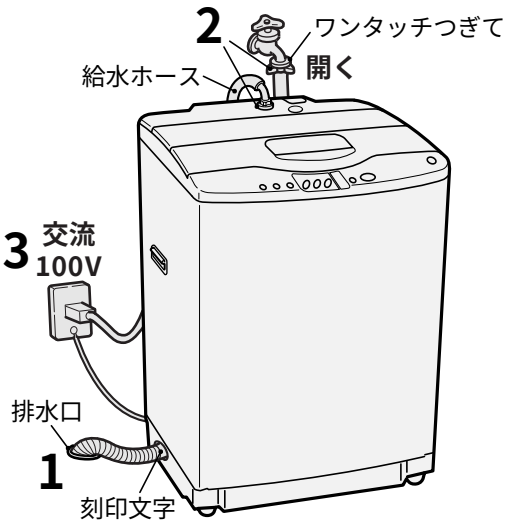
- 給水ホース、ワンタッチつぎては付属品を使用してください。
- お洗濯前に必ず水栓を開き、水もれがないことを確認してください。

※ワンタッチつぎての取り付けかた ☞ 46

※給水ホースの取り付けかた ☞ 47

3 電源プラグをコンセントに差し込む

- アース線は必ず取り付ける。



洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナーは閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

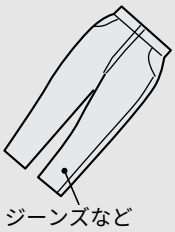
毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

どろや砂は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う



デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やワイヤー入りブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

- 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

糸くずが気になるものはネットに入れる

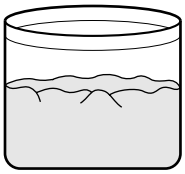
ストッキングなど糸くずが気になるときは市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

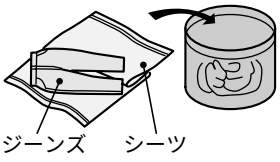
しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯物の入れかたについて

洗濯物はできるだけ均一に入れる



大物や水に浮きやすいものから先に入れる



- 布の動きがよくなります。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

風呂水を使ってお洗濯するとき

■洗濯機の準備(☞ 13)をしたあと、お湯取ホースをセットします。
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースのセットのしかた

セット時のご注意については ☞ 据付説明書

1 お湯取ホースを準備する

- 浴槽と洗濯機の距離に合わせてホースを切断してご使用ください。
  詳しくは ☞ 据付説明書

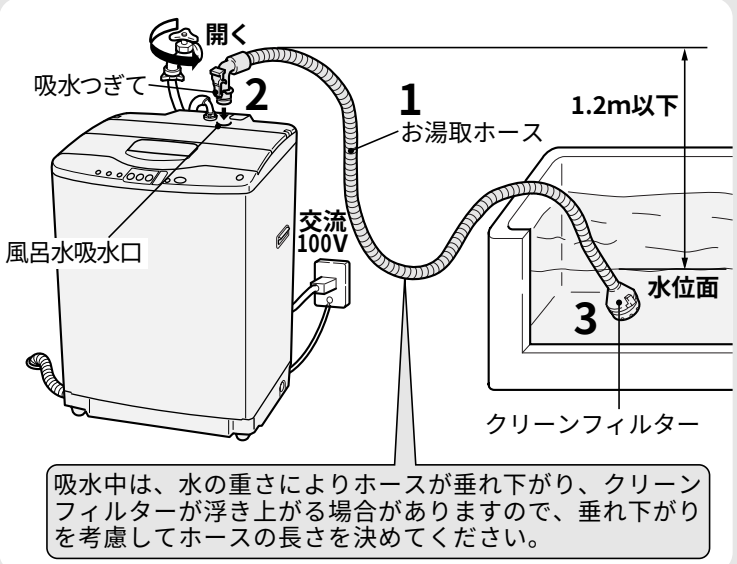
2 吸水つぎてを風呂水吸水口に差し込む

- 確実に取り付けてください。
  お湯取ホースの取り付け ☞ 48

3 クリーンフィルターを浴槽の中に沈める

- クリーンフィルターが水面から浮き上がらないようにしてください。

※付属のお湯取ホース(約 4m)で長さが足りないときは、別売りの 7m ホースをご利用ください。☞ 54



お湯取ホース取扱上のお願い

■ホースを傷付けないでください。
- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については ☞ 48

■ご注意については ☞ 7

風呂水吸水の設定のしかた

■ お湯取 を押し、風呂水を使う行程を設定します。(ランプの点灯、点滅で風呂水を使う行程をお知らせします)
■ボタンを押すごとに設定が変わります。スタートすると選んだ内容は記憶します。

洗い
すすぎ1(点滅)
○
お湯取

		洗い	すすぎ 1
1 回押す	点灯 ▶	風呂水	水道水
2 回押す	点滅 ▶	風呂水	風呂水
3 回押す	消灯 ▶	水道水	水道水

- 行程 で設定した内容により お湯取 を押すごとの設定は変わる場合があります。
- 念入りすすぎの場合、規定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 水量 ボタンによる補給水は水道水になります。

■スタートしたあと設定を変えたいときは
一度電源を切り、再度、風呂水吸水の設定を行ってください。(洗いの給水中は一時停止して設定を変えることができます)

■ドライコースは風呂水の利用ができません。
■ おこのみ 、 軽いよごれ 、 標準 、 行程 を設定する場合には、 お湯取 設定前に行ってください。
お湯取 設定後、上記ボタンを押すと お湯取 設定が解除されます。

お洗濯のしかた

1 水栓を開ける
- 風呂水ポンプ内に呼び水をするため、必ず水栓を開けてください。

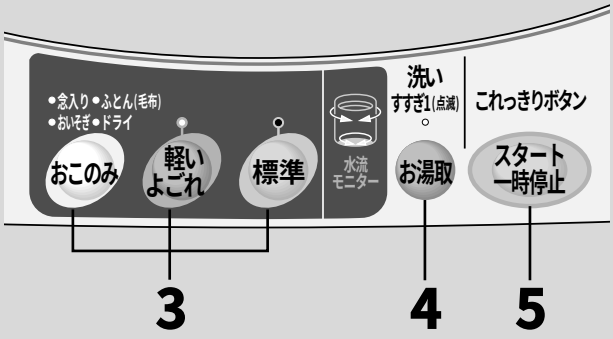
2 洗濯物を入れ、電源を入れる

3 コースを選ぶ

4 お湯取 を押し、風呂水を使う行程を設定する

5 スタートボタン スタート一時停止 を押す

6 洗剤を入れ、ふたを閉める ➡ 洗濯終了 ブザー(メロディ)でお知らせします。



スタートしたあとの給水動作について

■風呂水の吸水を始める前に水道水による給水を行います。

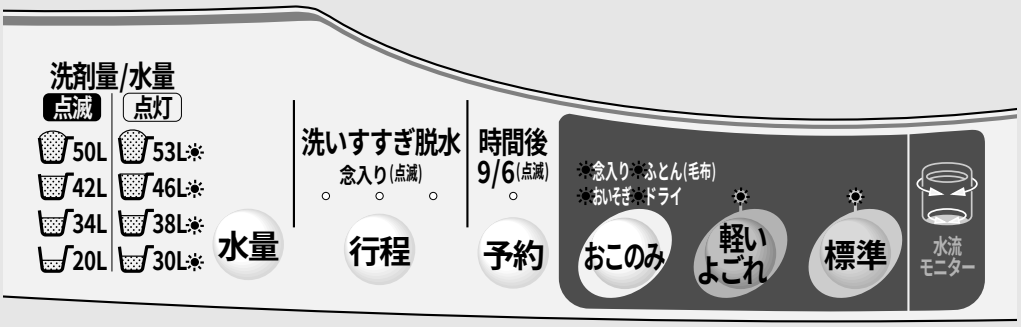
水道水 給水 15秒
- 風呂水ポンプへ呼び水を給水します。
- 水道水圧が低く、呼び水できない場合
  ➡ コップなどで風呂水吸水口に約180mlの水を入れる。

▼

風呂水吸水
- 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げ始めるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
  (風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります)

■風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなった場合

➡ 自動的に水道水に切り換わり運転を続けます。(以降の行程もすべて水道水に切り換ります)
このときは、下図のようにランプが点滅してお知らせします。詳しくは ☞ 49



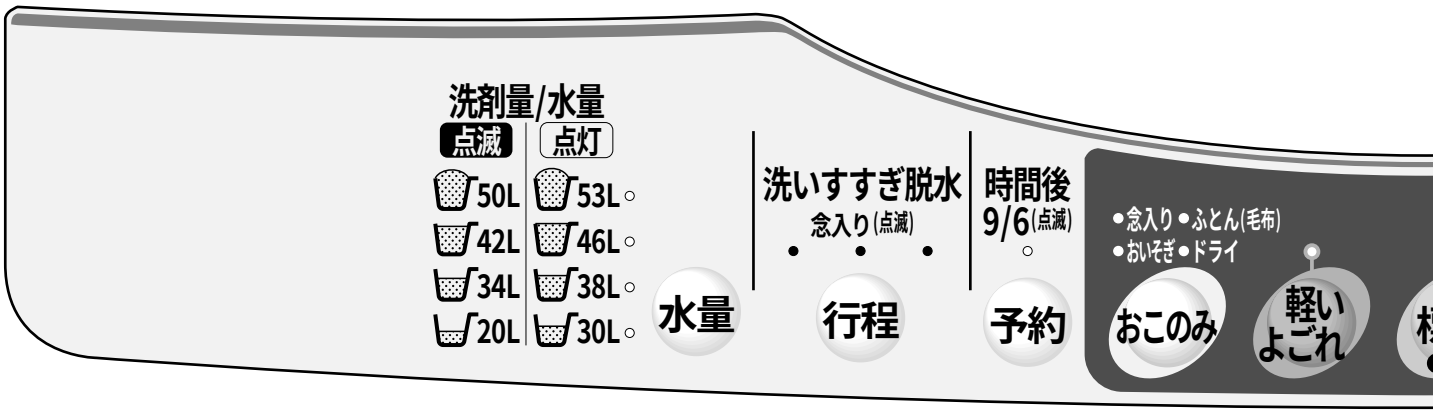
エラー表示が出たときは

- 水道水給水中に一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。(点検のしかたは ☞ 49)
- 引き続き風呂水を使う場合は、一度電源を切り、再度風呂水吸水の設定を行ってください。

- エラー表示はそのコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に一時停止→スタートするとエラー表示が消えます。

水、電気、時間を節約してしっかり洗う

「標準」コース



1 洗濯物を入れ、電源(切/入)を押す

2 標準 を押す

3 (風呂水を利用するときは、お湯取 を設定後)
スタートボタン スタート一時停止 を押す

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- 約 8 秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量と水量を表示後、給水します。

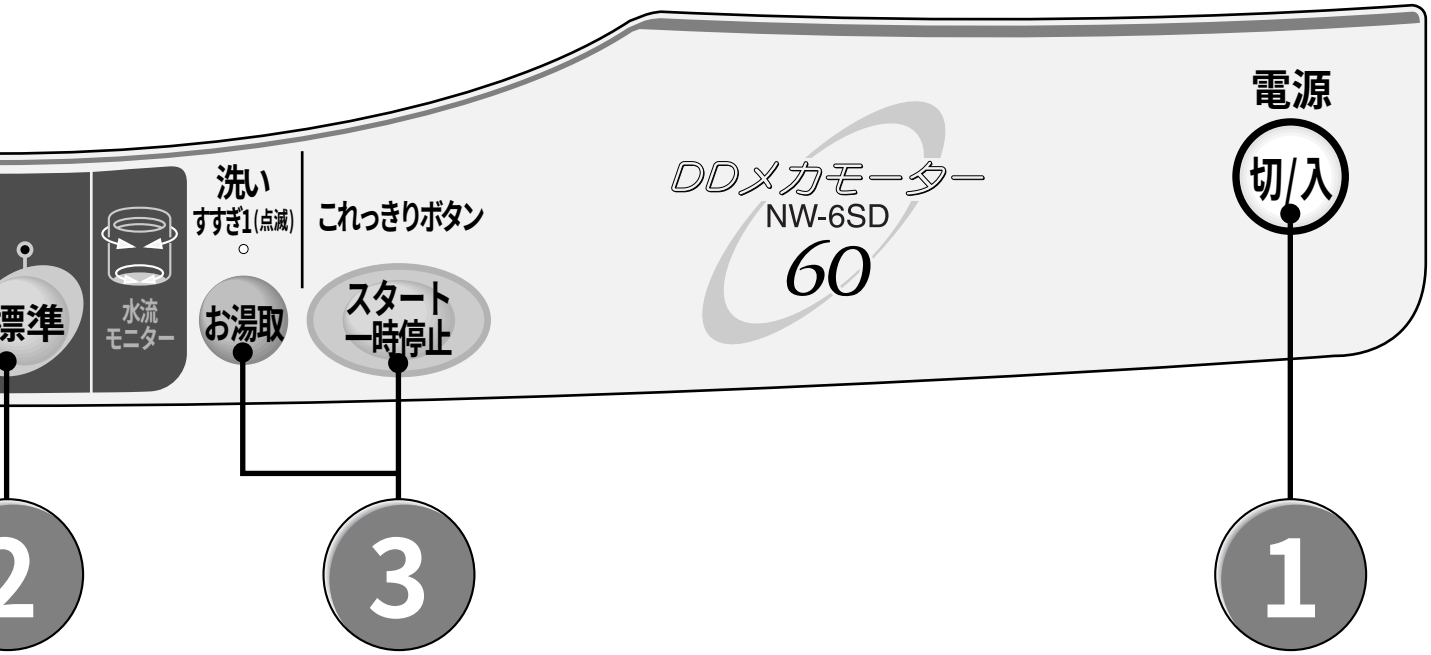
4 洗剤量(目安)に従って、
洗剤を入れ、ふたを閉める

- 洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちるところに入れます。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングかくはんします。洗濯内容を決めるためです。
- ふたが開いていると、センサーが正しく検知できません。また、脱水も行われません。

➡ **洗濯終了** ブザー(メロディ)でお知らせします

- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

■毎日の汚れものを水、電気、時間を節約してしっかり洗い上げます。
(コースの内容は ☞ 32)

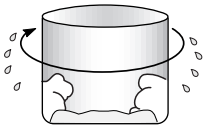


■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 37

「標準」コースのすすぎの動作

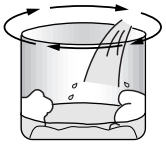
1回目のすすぎ
(回転シャワーすすぎ)

排水して脱水します。



約3分

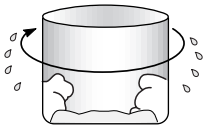
槽をゆっくり回転させながら給水します。



40〜70秒

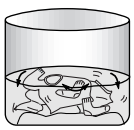
2回目のすすぎ
(ためすすぎ)

排水して脱水します。



規定水位まで給水します。

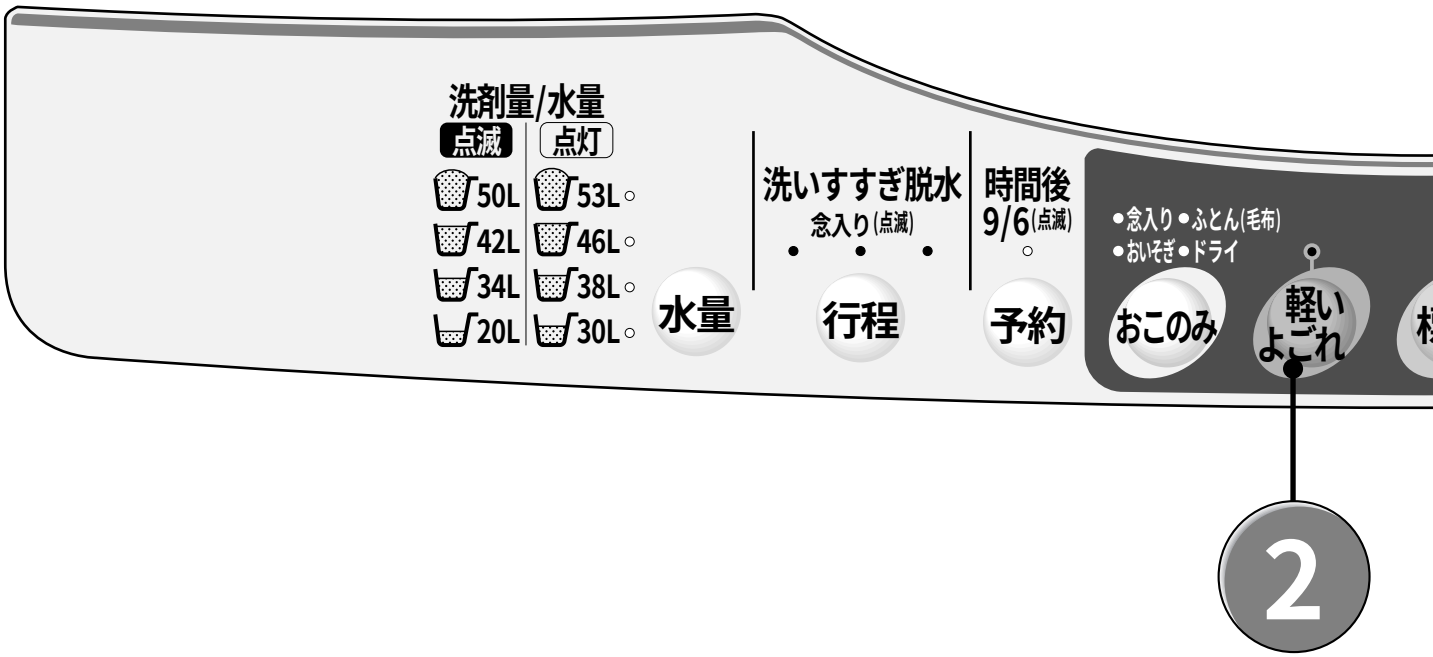
かくはんします。(ためすすぎ)



● 1 回目のすすぎに風呂水を利用するときはためすすぎになります。

布傷み、布からみ少なくていねいに洗う

「軽いよごれ」コース



1 **洗濯物を入れ、電源(切/入)を押す**

- 洗える量は 3.5kg までです。

2 **(軽いよごれ)を押す**

3 **(風呂水を利用するときは、(お湯取)を設定後)**
スタートボタン(スタート一時停止)を押す

- (お湯取)の設定は次回へ記憶されます。
- 約 8 秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量と水量を表示後、給水します。

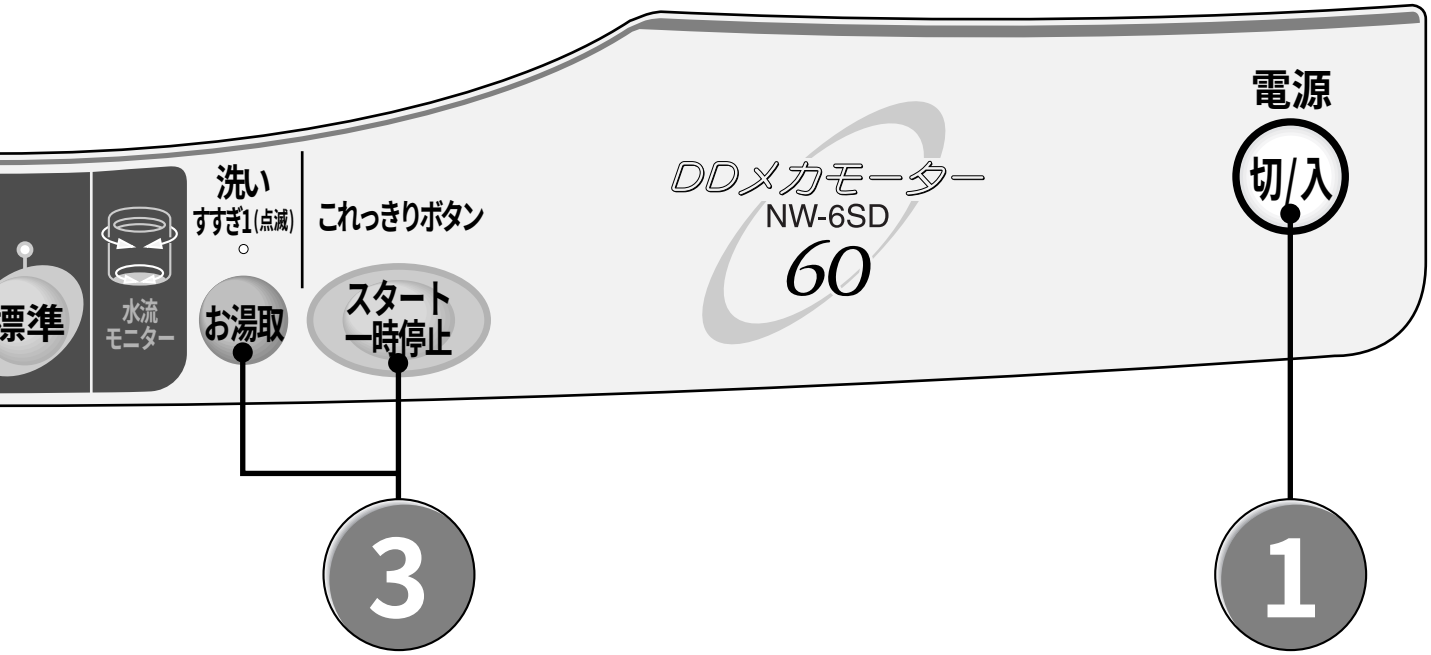
4 **洗剤量(目安)に従って、**
洗剤を入れ、ふたを閉める

- 洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちるところに入れます。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングかくはんします。洗濯内容を決めるためです。
- ふたが開いていると、センサーが正しく検知できません。また、脱水も行われません。

洗濯終了 ブザー(メロディ)でお知らせします

- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

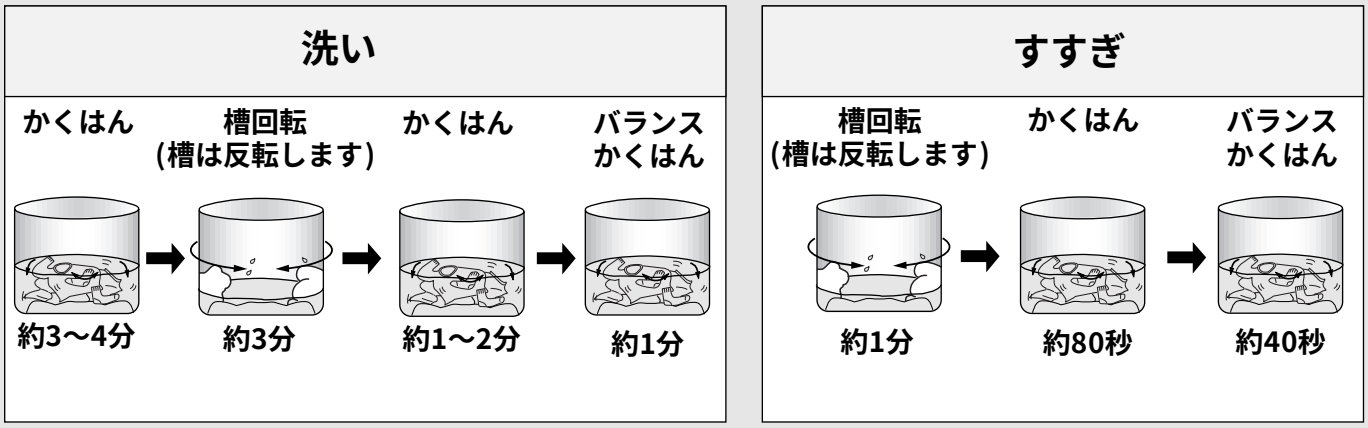
■槽回転水流とかくはん水流で、毎日の軽い汚れものを布傷みや布からみを少なく、ていねいに洗い上げます。(コースの内容は ☞ 32)



■軽い汚れの場合、洗剤は通常(表示)の 5 ～ 6 割が適当です。
■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 37

「軽いよごれ」コースの洗い・すすぎの動作

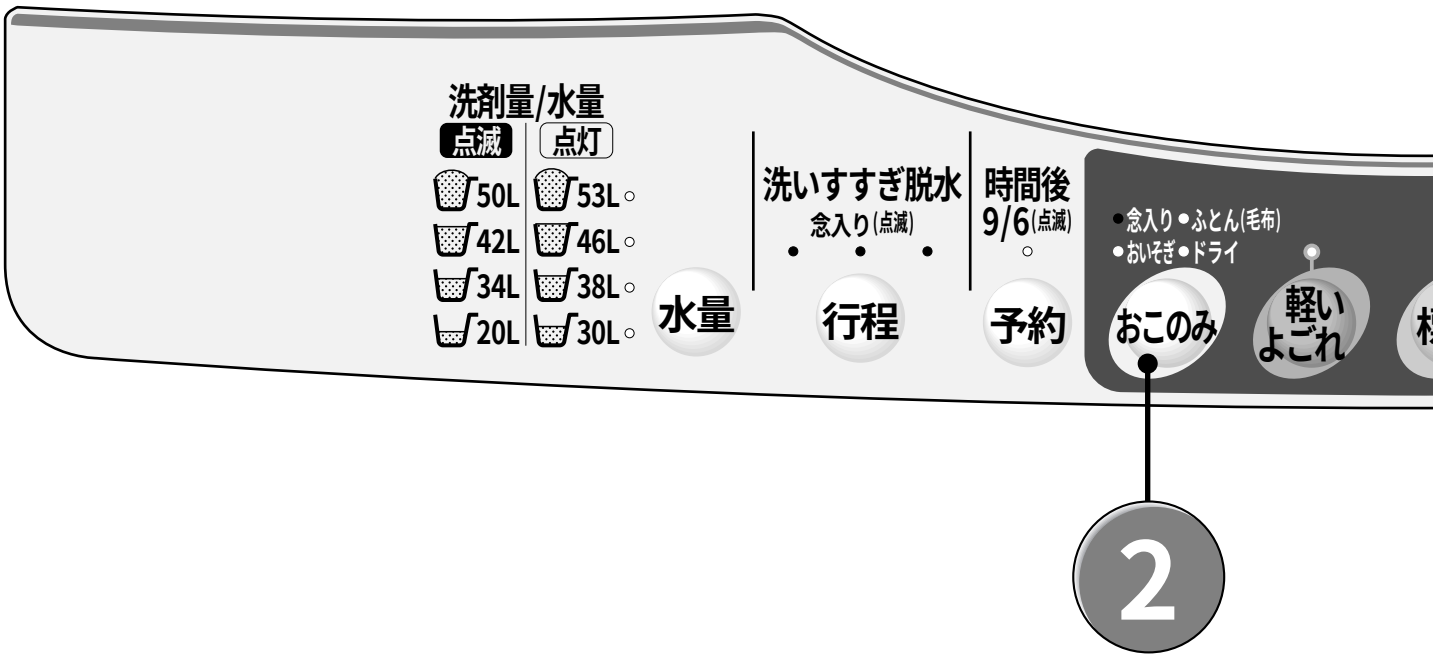
■かくはん水流と槽回転水流を組み合わせて洗います。



● 槽回転時はふたがロックされています。
● 洗濯物の量(3.5kg 以上)や質によっては、槽回転しない場合があります。

がんこな部分汚れもきれいに洗う

「念入り」コース



1 洗濯物を入れ、電源(切/入)を押す

2 おこのみを押し、「念入り」を選ぶ

3 (風呂水を利用するときは、お湯取を設定後)
スタートボタン(スタート一時停止)を押す

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- 約 8 秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量と水量を表示後、給水します。

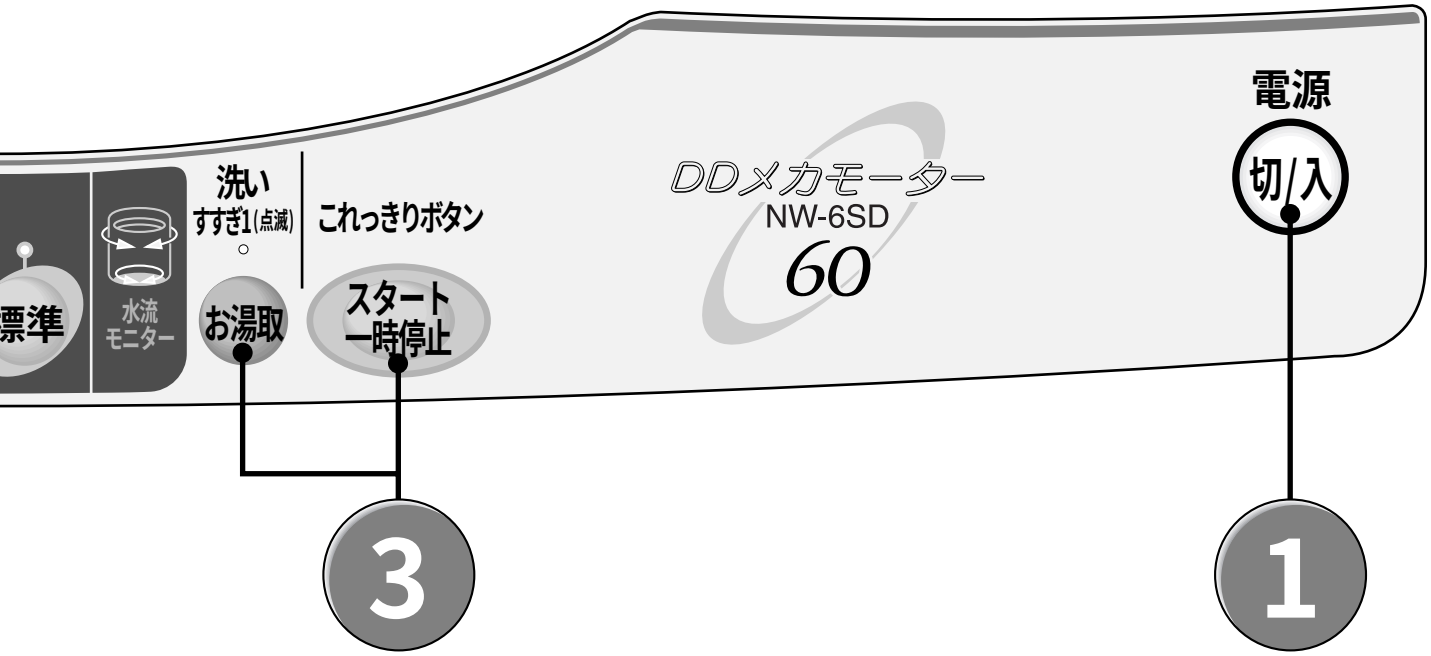
4 洗剤量(目安)に従って、
洗剤を入れ、ふたを閉める

- 洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちるところに入れます。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングかくはんします。洗濯内容を決めるためです。
- ふたが開いていると、センサーが正しく検知できません。また、脱水も行われません。

➡ **洗濯終了** ブザー(メロディ)でお知らせします

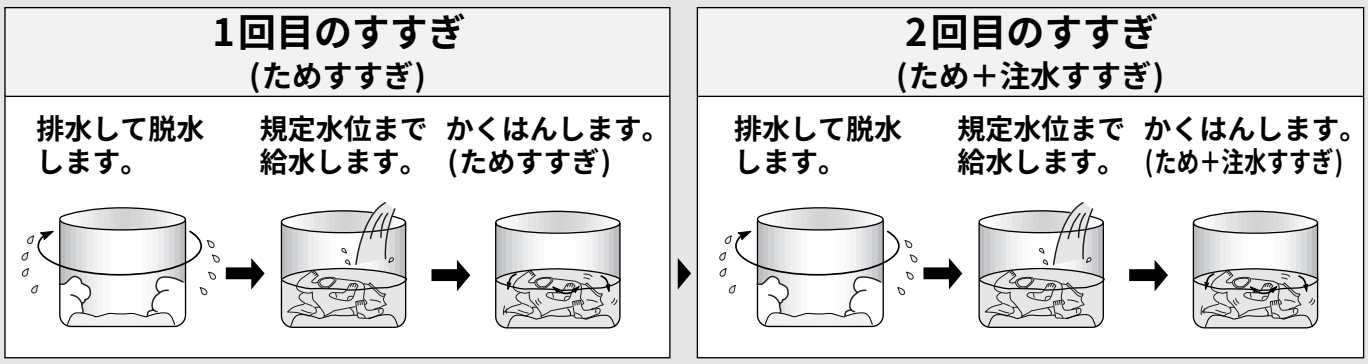
- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

■強めの水流、長めの時間でがんこな部分汚れをきれいに洗い上げます。
(コースの内容は ☞ 32)



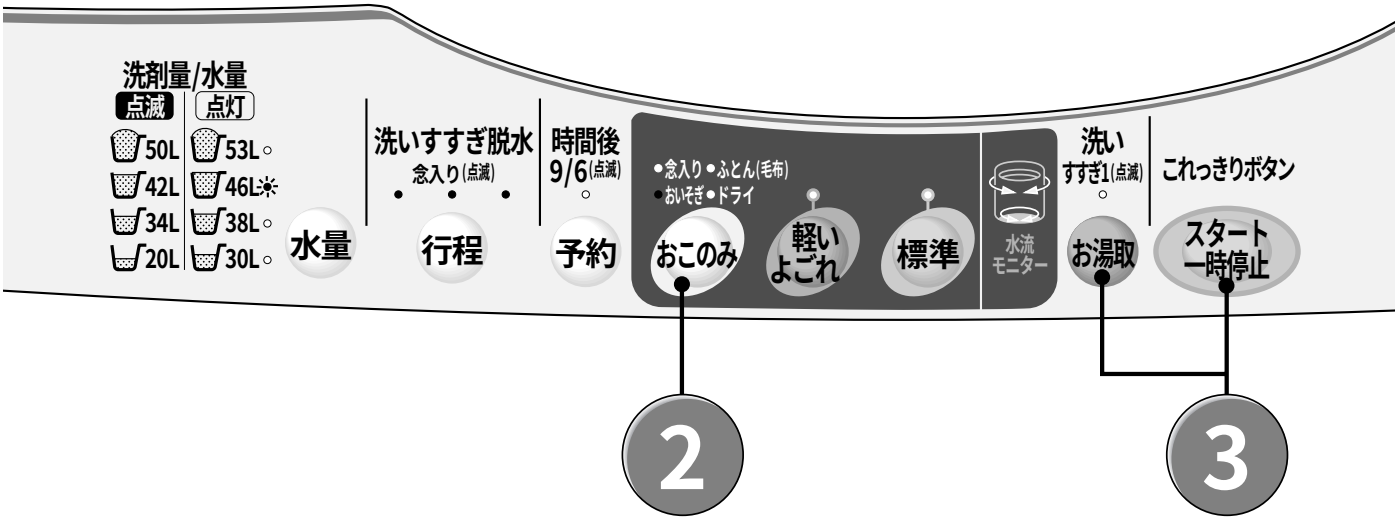
■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 37

「念入り」コースのすすぎの動作



軽い汚れをすばやく洗う
「おいそぎ」コース

■軽い汚れもの 3kg を約 21 分ですばやく洗い上げます。



1 洗濯物を入れ、電源 切/入 を押す

- 洗える量は 3.0kg までです。

2 おこのみ を押し、「おいそぎ」を選ぶ

- 水量は自動的に「42L」になります。洗濯物の量に応じて 水量 を切り換えてください。
- 洗濯量の目安については ☞ 36

3 (風呂水を利用するときは、お湯取 を設定後) スタートボタン スタート一時停止 を押す

- お湯取 の設定は次回へ記憶されます。

4 洗剤を入れ、ふたを閉める

- 軽い汚れの場合、洗剤量は通常の半分程度が適当です。(洗剤量 ☞ 36)
- 洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちるところに入れます。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングかくはんします。洗濯内容を決めるためです。
- ふたが開いていると、センサーが正しく検知できません。また、脱水も行われません。

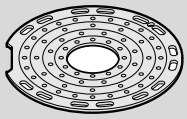
洗濯終了 ブザー(メロディ)でお知らせします

- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

掛けふとん・毛布を洗う
「ふとん」コース お洗濯の前に

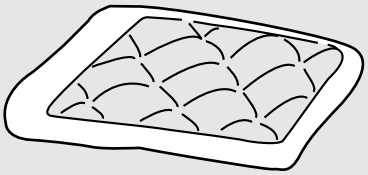
■洗濯槽が回転する「ふとん水流」でふとんに無理な力を加えないで、掛けふとんや毛布をやさしくていねいに洗い上げます。

■「ふとん」コースを使うときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F52)」が必要です。
- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体を破損する恐れがあります。



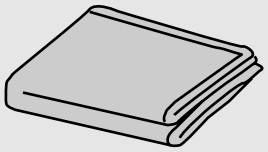
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ☞ 26

■洗濯できる掛ふとん
- 中わた材質が化せん(ポリエステル)の掛ふとん
  (幅 155cm × 215cm　中わた質量 1.8kg 以下のもの)
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで 、 手洗イ 表示のあるもの
  (例：肌掛ふとん　中わた質量 0.5kg など)



ご注意
- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

■洗濯できる毛布
- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのシングルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅 180cm ×長さ 200cm 以下、1 枚の重さが 3.2kg 以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

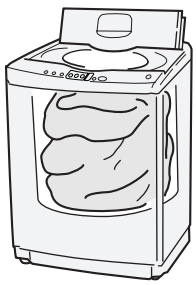


■その他洗濯できるもの
- 手洗イ 表示のベッドパット
- 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん(ポリエステル)のもの）

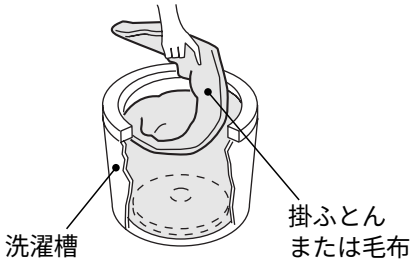
掛ふとん・毛布の入れかた

1 掛ふとんの角から、洗濯槽に少しずつ入れます。

2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。



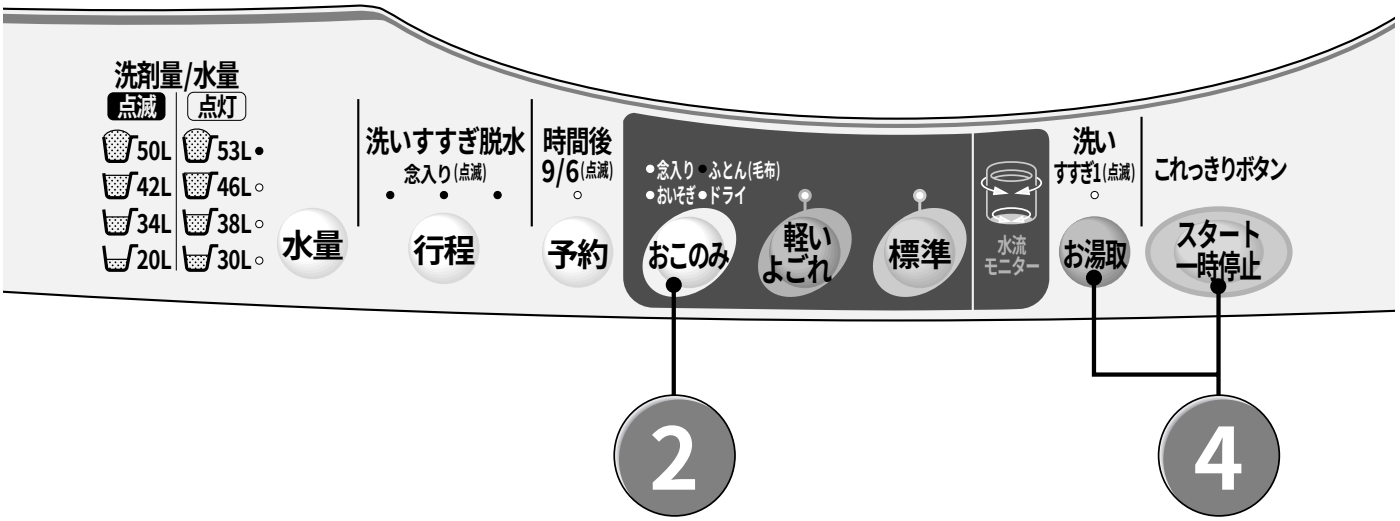
■取り出しかた



- 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

掛けふとん・毛布を洗う
「ふとん」コース お洗濯のしかた

■ご使用前に ☞ 23 を必ずお読みください。



準 備 衣類の前処理

1 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源(切/入)を押す

- 洗濯物の入れかたは ☞ 23
- お洗濯キャップについては ☞ 26

2 おこのみ を押し、「ふとん」を選ぶ

- 水量は自動的に「53L」になります。

3 洗剤を入れ、ふたを閉める

- 使用する液体洗剤は ☞ 25
- 液体洗剤のいれかたは ☞ 37
- ソフト仕上剤を使うと全体がふっくらと仕上がります。
  入れかたは ☞ 37

4 (風呂水を利用するときは、お湯取 を設定後)
スタートボタン スタート一時停止 を押す

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- ふたは必ず閉めてください。
  槽回転、脱水が行われません。
- 掛けふとんや毛布に水がしみとおらないときは下に押し込んでください。

➡ 洗濯終了 ブザー(メロディ)でお知らせします

- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。
  (オートオフ機能)

- **「ふとん」コースの予約運転はできません。(コースの内容は☞ 32)**
- **別売りのお洗濯キャップ MO-F52(☞ 54)を必ずご使用ください。**

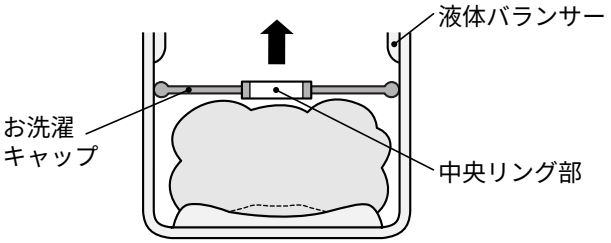
■使用する洗剤について
- 必ず液体洗剤をご使用ください。
- 羽毛の掛けふとんには液体中性洗剤をご使用ください。

■前処理について
- 掛けふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落してください。

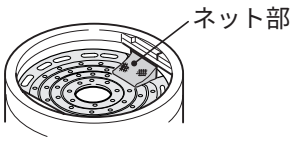
- **槽回転時はふたがロックされています。**

■お洗濯キャップのセット

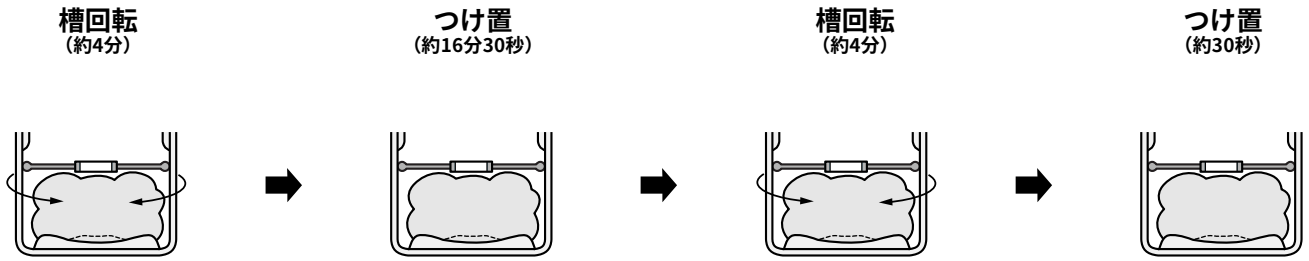
1 お洗濯キャップを槽の中に入れ(☞26)、中央リング部を持って、液体バランサーのすぐ下まで引き上げます。
- 洗濯物をはさみ込まないように注意してください。



2 糸くず取りフィルターのネットをお洗濯キャップの上に出してください。

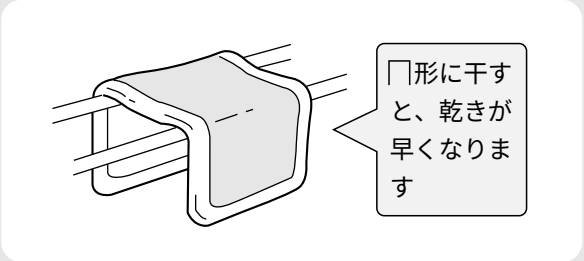


「ふとん」コースの洗い運転内容



洗濯が終わったら

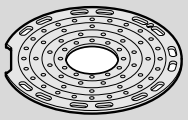
風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約 4 時間かかります)



- 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

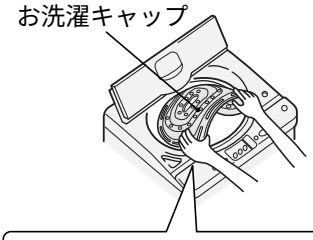
デリケートな衣類やドライマーク表示の衣類を洗う「ドライ」コース お洗濯キャップについて

■「ドライ」コース、「ふとん」コースを使うときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F52)」が必要です。
- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体を破損する恐れがあります。



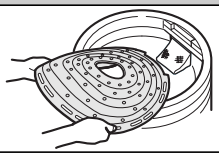
お洗濯キャップの取り付けかた

1 お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に槽に入れる。

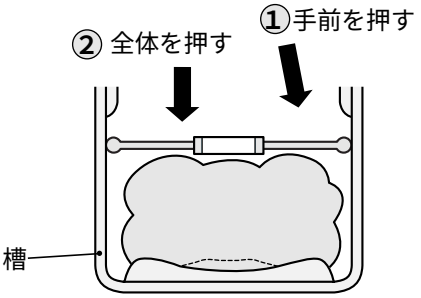


お洗濯キャップの凹部と洗濯槽の凸部を合わせてからセットしてください。

正しくセットされていないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。

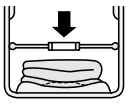


2 ①キャップ手前部を押して、全体を槽の中に入れる。
②キャップ全体を下側に押し、水平にする。



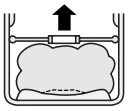
3 高さ位置を合わせる

■「ドライ」コースの場合



詳しくは 29

■「ふとん」コースの場合

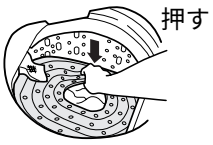


詳しくは 25

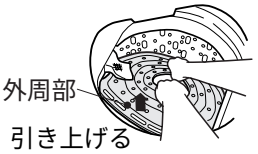
ご注意 ●洗濯物を傷めることがありますので、キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

お洗濯キャップの取り外しかた

1 キャップの手前側を押し下げる。



2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。



3 そのまま手前に引くように、持ち上げる。

⚠ 注　意

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。

- 「お洗濯キャップ」保管時には変形しないようご注意ください。
  保管について 48
- 「お洗濯キャップ」は消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。
  別売り部品 54

デリケートな衣類やドライマーク表示の衣類を洗う「ドライ」コース

■「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させず、洗濯槽を回す槽回転水流で、手洗イ表示のデリケートな衣類や、今まで水洗いできなかったドライ表示のドライマーク衣類をやさしく洗い上げるコースです。

- 素材によっては洗えないものもあります。
- 衣類に力をかけない洗いかたをしますので、脂汚れや泥汚れ、シミなどは前処理をしてください。

洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ表示があるもの ドライ表示があるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服

※ドライ表示があっても、洗えないものがあります。
右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
- ベルベット、コール天などのパイル地
- 衣類の取扱い絵表示がないもの

前処理について

■色落ちの確認

白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。

- スカーフ、外国製の衣類は色落ちしやすいので十分に注意してください。

■衣類の準備

- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返します。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

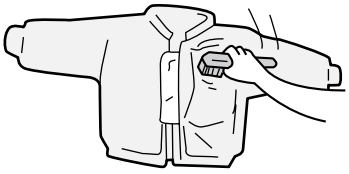
■脂汚れ、シミなどの前処理

えり、そでなどの脂汚れ

そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

シミ

裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

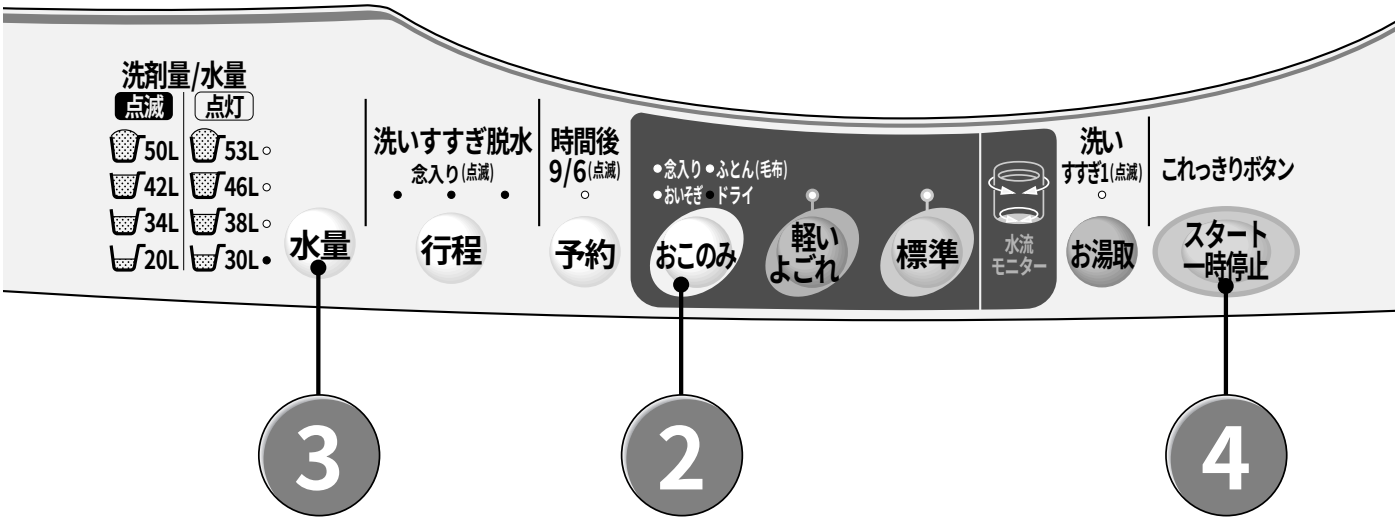


■使用する洗剤について

- 衣類の取扱い表示がドライ表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  手洗イ表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の説明書に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

デリケートな衣類やドライマーク表示の衣類を洗う「ドライ」コース

■ご使用前に☞ 27 を必ずお読みください。



準備 衣類の前処理 ☞ 27

1 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源(切/入)を押す

- 洗濯物は洗濯槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。
  ＊脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。
- 洗える量は 1.2kg 以下です。

2 おこのみを押し、「ドライ」を選ぶ

- 水量は自動的に「30L」になります。洗濯物の量に合わせ「20L」に切り換えられます。
- 水量 以外は受け付けません。

3 水量をセットし、洗剤を入れ、ふたを閉める

- 洗濯物が水にひたる水量が適当です。
- 使用する液体洗剤は ☞ 25
- 液体洗剤の入れかたは ☞ 37

4 スタートボタン(スタート 一時停止)を押す

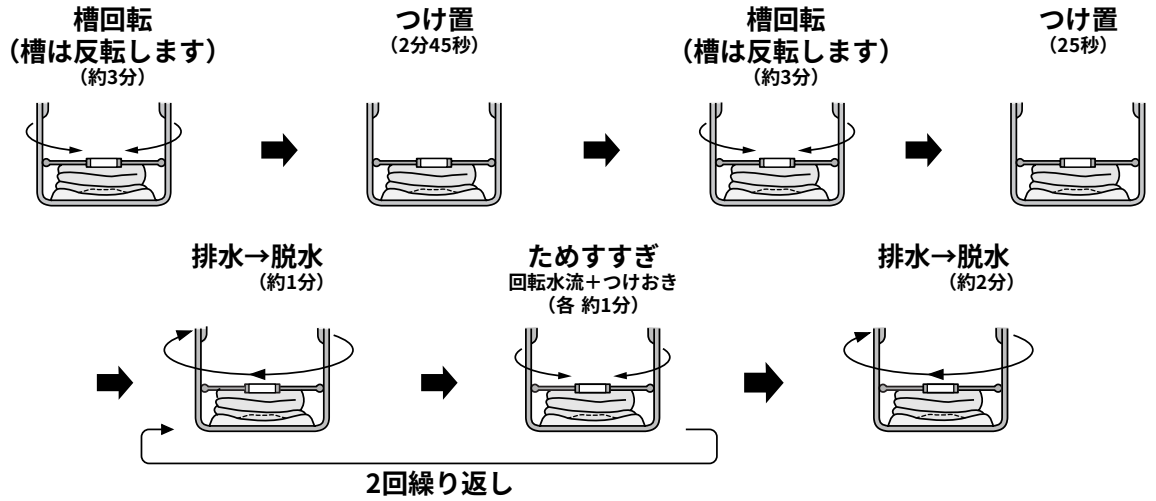
- ふたを必ず閉めてください。
  槽回転、脱水が行われません。

洗濯終了 ブザー(メロディ)でお知らせします

- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

- **「ドライ」コースの予約運転はできません。**
- **別売りのお洗濯キャップ MO-F52(☞54)を必ずご使用ください。**
- **漂白剤は使わないでください。**
  漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがあります。必ず水を使用してください。
- **洗剤は適正な量を使用してください。**
  多すぎるとすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

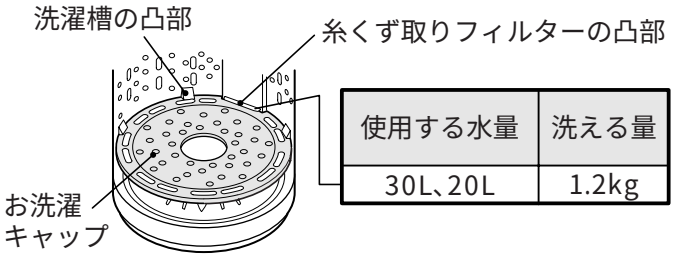
「ドライ」コースの運転内容



- 槽回転時はふたがロックされます。

■お洗濯キャップのセット位置

- お洗濯キャップをセットする位置(高さ)は、洗濯物の種類、大きさ、厚みに応じて、洗濯物を軽く押さえる高さにセットしてください。
- 洗濯槽にセット位置の目安(糸くず取りフィルターの凸部)を設けていますので、凸部の下側にキャップをセットしてください。
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

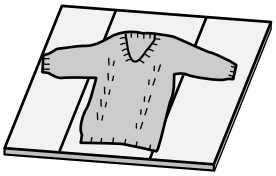


使用する水量	洗える量
30L、20L	1.2kg

洗濯が終ったら

■干しかた

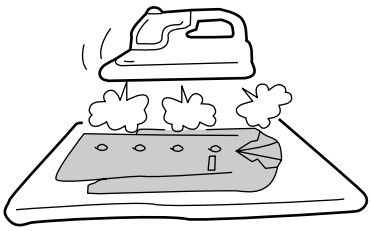
- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



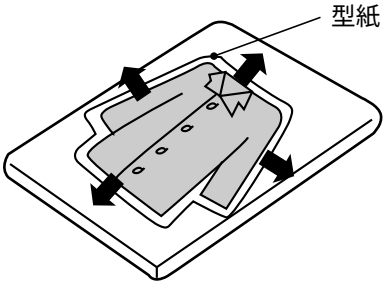
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

■仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

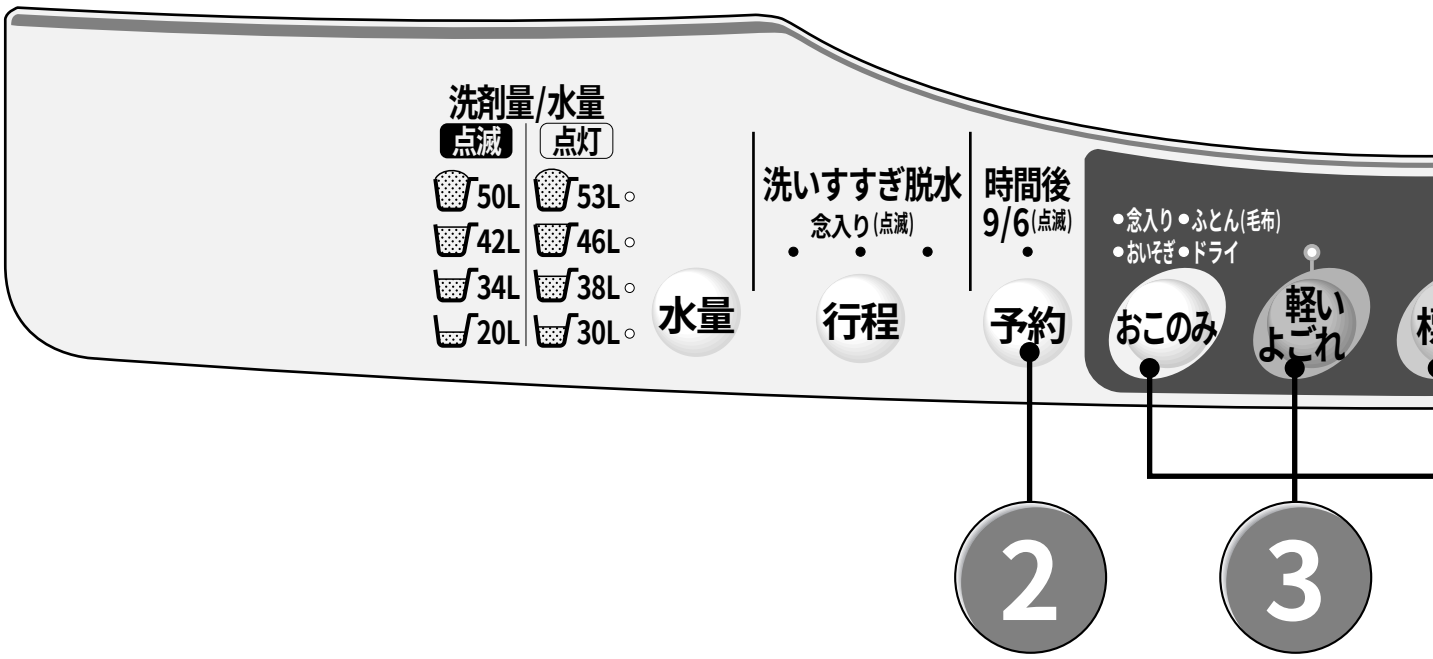
1 **スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。**



2 **スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。**



予約タイマーでのお洗濯



1 洗濯物を入れ、電源(切/入)を押す

2 (予約)を押し、仕上がり時間をセットする

時間後 9/6(点滅) ● → 時間後 9/6(点滅) ☀ → 時間後 9/6(点滅) ○

9時間後（点灯） 6時間後（点滅） 設定なし（消灯）

3 コースを選ぶ

- 「ふとん」コース、「ドライ」コースは予約運転できません。

4 (風呂水を利用するときは、(お湯取)を設定後) スタートボタン(スタート一時停止)を押す

- (お湯取)の設定は次回へ記憶されます。
- 「標準」「軽いよごれ」「念入り」コースのときは約 8 秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を検知し、洗剤量と水量を表示します。
- 表示は約 8 秒後に消え、「予約」ランプのみの点灯になります。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤を入れ、ふたを閉める

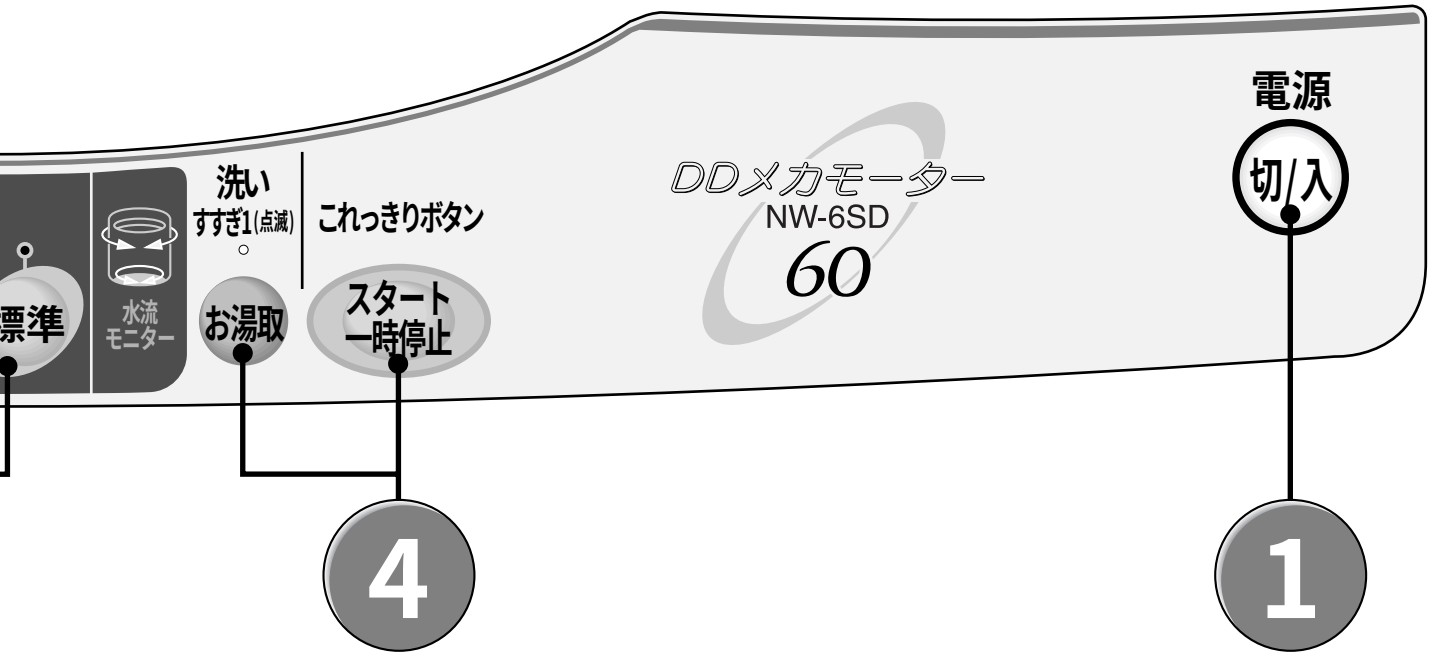
- 洗剤投入トレイに洗剤を入れてください。☞ 31、36
- ふたが開いているとセンサーが正しく検知されません。また脱水も行われません。

➡ 予約時間に洗濯終了

ブザー(メロディ)でお知らせします

- ブザー(メロディ)が鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

■お洗濯の仕上がり時間を 9 時間後、6 時間後に予約できます。出かけている間に洗いたいときなどに便利です。(「ドライ」コース、「ふとん」コースは予約運転できません)



■洗剤投入トレイの使いかた

洗剤投入トレイの指かけ部をもって手前に倒し、洗剤を平らに入れます。(トレイは倒したまま)

- 濃縮(粉末)合成洗剤専用です。
- 予約運転が終わったら、必ずトレイを元の位置に戻してください。
- 仕上り時間に合わせて運転を開始します。
- 洗剤投入トレイが外れたときは ☞ 43

ご注意

- 洗剤投入トレイがぬれていると洗剤がこびりつきますので、乾いた布でふいてください。

こんなときには

■予約内容の確認：予約 を押す。(押している間、予約内容を表示)

■予約の取り消し：電源(切/入)を切る。

■予約の変更　　：電源(切/入)を切り、始めからやり直す。

■給水量が少なく(約 10L/分以下)洗剤トレイに洗剤が残るとき：

洗剤を白物のハンカチなどに包み、洗剤がこぼれないように槽の中央付近に押し込んでください。

ご注意

- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- **洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。**
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

洗濯コースの内容について

■各コースの洗濯行程について説明します。

コース	自動設定される 水量 (下段の(　)内は手動で切り換えできる内容)	洗い
標準	53～20L(8段階)	6分
	(53～20L)(8段階)	
軽いよごれ	50～20L(7段階)	10～8分
	(50～20L)(7段階)	
念入り おこのみ	53～20L(8段階)	12～10分
	(53～20L)(8段階)	
おいそぎ おこのみ	42L	3分
	(53～20L)(8段階)	
ふとん(毛布) おこのみ	53L	25分
	(53～20L)(8段階)	
ドライ おこのみ	30L	9分
	(30、20L)	

■所要時間について

- 給水時間(給水量毎分15L)・排水時間(標準状態)を含みます。
  ※上表の所要時間は条件により異なります。
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により変わります。
- 「洗い時間」「脱水時間」は実際に運転する時間とは多少異なります。

すすぎ		脱水	所要時間(約)
1 回目	2 回目		
回転シャワーすすぎ	ためすすぎ	5 分	29 分 (34 ～ 25 分)
ためすすぎ	ためすすぎ	5 分	39 分 (40 ～ 33 分)
ためすすぎ	ため＋注水すすぎ	5 分 ※ 1	39 分 (44 ～ 30 分)
注水すすぎ	ー	3 分	21 分
ためすすぎ	ためすすぎ	6 分	54 分
ためすすぎ	ためすすぎ	1 分	29 分

■コース内容の変更について
- 「洗い」行程が終わってしまうと変更できません。

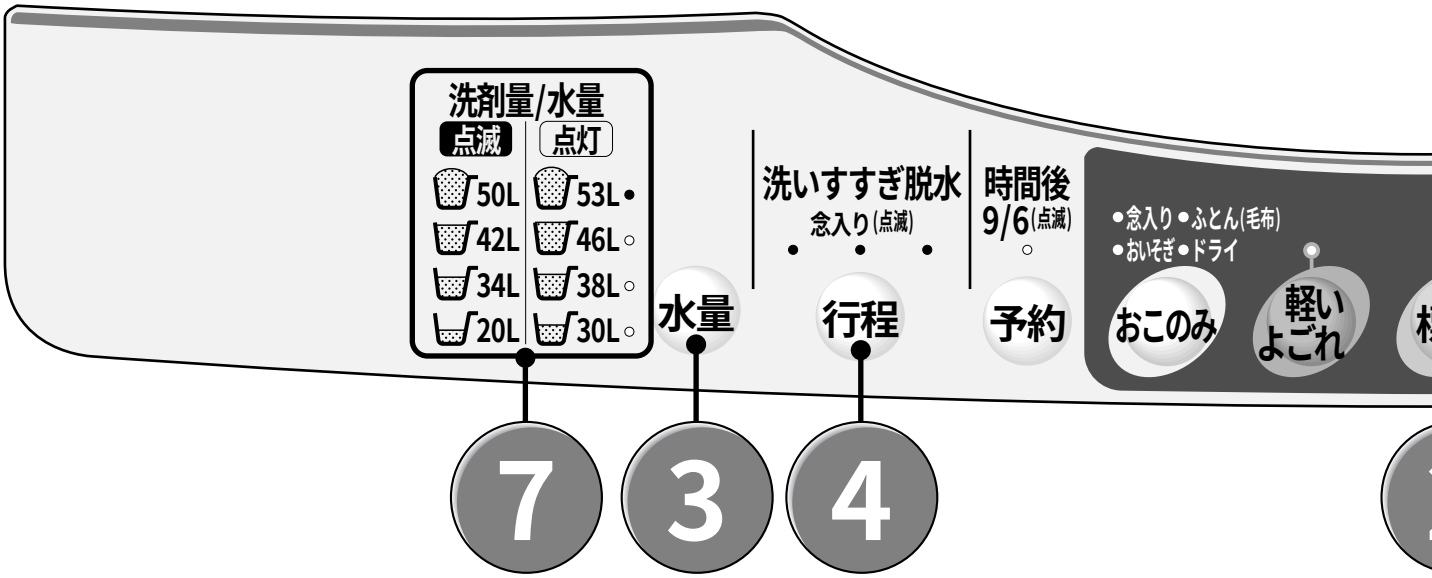
■コースの切り換えについて
- スタートしたあとはコースの切り換えはできません。
  いったん電源を切ってから行ってください。

■念入りすすぎにセットすると上表の「ためすすぎ」が「注水すすぎ」に変わります。 ☞34

※ 1　手動でコース内容を変更した場合は 9 分になります。

- 「念入り」「標準」「軽いよごれ」コースは、洗濯物の量と質をセンシングして、最適な洗濯内容を決定します。この表では標準状態(■で示す)での時間を表しています。
- 下段に表示している時間はセンシングによって変動する時間を表しています。

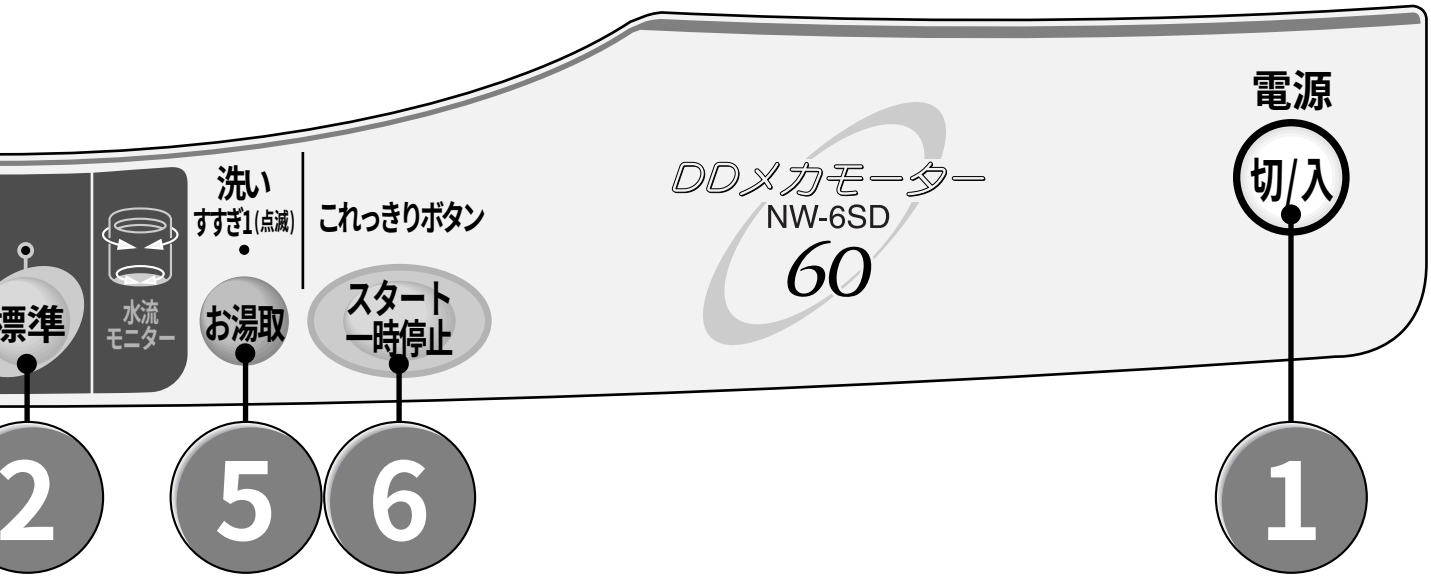
いろいろな設定で洗濯する



	こんな場合に	洗濯行程	1	2	3 水量 を選ぶ
1	●通常のお洗濯をするとき	洗い→すすぎ→脱水	電源 切/入 電源スイッチを入れる	標準 「標準」ボタンを押す	水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。 ボタンを押すごとに表示が切り換わります。 53L→50L→46L→42L→38L→34L→30L→20L
2	●すすぎを念入りにしたいとき	洗い→念入りすすぎ→脱水			
3	●洗濯液を 2 度使うとき	洗いのみ			
4	●しわが気になる洗濯物を脱水しないとき	洗い→すすぎ			
5	●すすぎ液を再利用するとき	洗い→念入りすすぎ			
6	●脱水だけするとき	脱水のみ			
7	●槽の水を排水したいとき	排水のみ			
8	●別に洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水			水量の設定がないときは、53L になります。
9		念入りすすぎ→脱水			
10	●どろ汚れ、ひどい汚れをあらかじめ落とすとき ●水洗いするとき	洗い→脱水			水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。

- しっかり洗いたい、脱水したいときは❷で「標準」コースのかわりに「念入り」コースを選んでください。「洗い」「脱水」の時間が長めに設定されます。☞ 32
- ❷で「軽いよごれ」コースを選んだ場合は、No.2、5、9 の内容は設定できません。
- ❷で「おいそぎ」コースを選んだ場合は、No.1 と 2、4 と 5、8 と 9 の順番が逆になります。
- ❷で「ふとん(毛布)」「ドライ」コースを選んだ場合は、行程ボタンは受け付けません。

■洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。(洗濯内容は記憶されません)



4 行程 を押す		5	6	7	終了 ブザー(メロディ)でお知らせします
初期状態	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ● ● ●	風呂水を使うとき お湯取 風呂水を使う行程を設定する 吸水については 14	スタート一時停止 スタートボタンを押す	洗剤量(目安)表示に従って洗剤を入れ、ふたを閉める	
1 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ● ☀ ●				すすぎが注水すすぎになります。
2 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ● ○ ○				洗濯液は残ったまま停止します。
3 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ● ● ○				すすぎ液は残ったまま停止します。
4 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ● ☀ ○				すすぎが注水すすぎになります。すすぎ液は残ったまま停止します。
5 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ○ ●				槽内に水が残っているときは、排水してから脱水します。 排水が始まったら「電源スイッチ」を切にしてください。
6 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ● ●	風呂水を使うとき お湯取 風呂水を使う行程を設定する			すすぎの前に排水して脱水します。
7 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ☀ ●				すすぎの前に排水して脱水します。すすぎは注水すすぎになります。
8 回押す	洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ● ○ ●			洗剤量(目安)表示に従って洗剤を入れ、ふたを閉める	すすぎをせずに洗いと脱水をします。

洗濯量と洗剤量について

洗濯量	水量	洗剤量(目安)表示	コンパクトタイプ			従来タイプ・粉石けん(天然油脂)
			水30Lあたり20g 粉末	水30Lあたり15g 粉末	水30Lあたり25mL 液体	水30Lあたり40gおよび40mL粉末(液体)
6kg	53L		42g	32g	53mL	85g(85mL)
5	50L		40g	30g	50mL	80g(80mL)
4	46L		37g	28g	46mL	74g(74mL)
	42L		31g	23g	39mL	62g(62mL)
3	38L		28g	21g	35mL	56g(56mL)
2	34L		25g	19g	31mL	50g(50mL)
1	30L		20g	15g	25mL	40g(40mL)
	20L		13g	10g	17mL	27g(27mL)

■洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

- 洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤に同梱されているスプーンを基準にしています。
  コンパクトタイプ以外の洗剤の場合は、上の記載量の洗剤を使用してください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。

■洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(木綿　約50g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿　約150g)

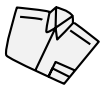
バスタオル
(木綿　約300g)

くつ下
(木綿　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

パジャマ
(上・下)
(木綿　約500g)

タオル
(木綿　約70g)


ワイシャツ
(混紡　約200g)

シーツ
(木綿　約500g)

液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

液体洗剤・漂白剤の使いかた

液体洗剤

水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

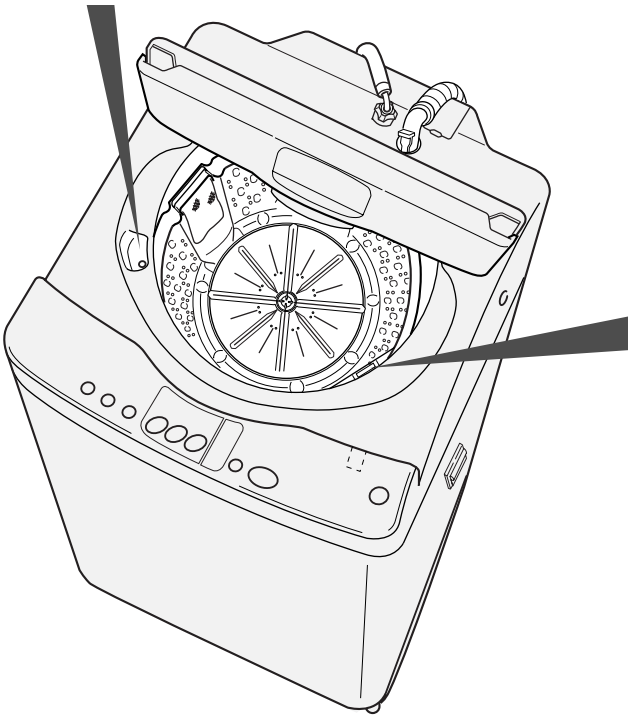
- 予約運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。

漂白剤

洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

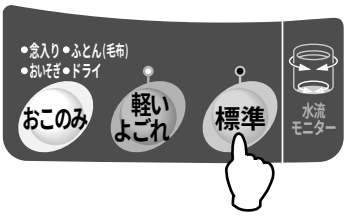
ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
  変色、布破れの原因になります。

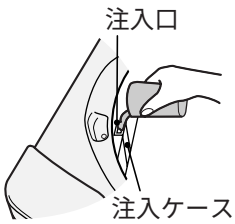


ソフト仕上剤の使いかた

1 **電源スイッチを入れ、お好みのコースを選び、スタートボタンを押す。**



2 **水量表示に従って、ソフト仕上剤を入れる。**



- ソフト仕上剤が注入口に入れにくい場合は、洗濯槽を片側に寄せるか、注入ケースを外して入れてください。
- ケースの取り付け、取り外しかたは（☞ 45）
- ソフト仕上剤は、脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入ケースに入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入ケース内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に槽内に投入されます。

〈ソフト仕上剤量の目安〉

水　量		20L	30L	34L	38L	42L	46L	50L	53L
ソフト仕上剤量	濃縮タイプ	5 mL	7 mL	8 mL	8 mL	9 mL	10 mL	11 mL	12 mL
	一般タイプ	13 mL	20 mL	23 mL	25 mL	28 mL	30 mL	33 mL	35 mL

- 濃縮タイプ：水30Lに6.6mL使用の場合。
- 一般タイプ：水30Lに20mL使用の場合。

（濃縮タイプは固まりやすいので、水で2倍にうすめて入れてください）

ご注意

- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。
- 脱水運転中にふたの開閉をしないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間放置しないでください。注入ケースの中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。（仕上剤の効果が失われます）
- ソフト仕上剤自動投入口のお手入れは（☞ 45）

粉石けん（天然油脂）を使う

洗濯機で直接溶かす場合

1 **電源スイッチを入れ水量を「20L」にセットし、運転を始める。**
☞ 34

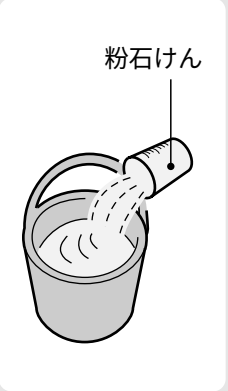
2 **かくはんが始まったら粉石けんを入れ、3分ほど運転する。**
（洗剤量の目安は☞ 36）

3 **粉石けんが溶けたら電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。**
- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4 **電源スイッチを「入」にして、お望みのコースを選び運転する。**
- 水が入っていますので、洗剤量、水量は多めに表示されることがあります。

粉石けんが溶けにくいとき

1 **バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。**



2 **十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。**
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、槽に入れます。

ちょっと一言

- **粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。**

ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんかすがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。
- **予約運転のとき**
  槽内で固まる恐れがあります。
- **「ふとん」コースや「ドライ」コースのとき**

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

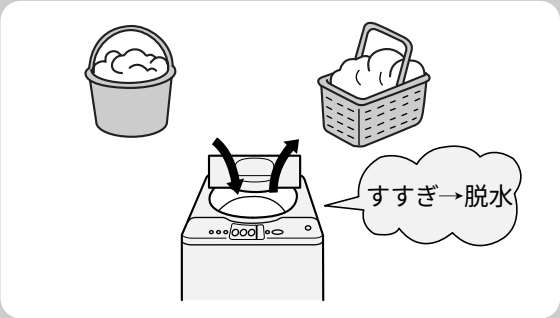
1 **1回目の洗濯物を「洗い」のみ行う。** ☞34

2 **2回目の洗濯物を入れ、お望みのコースで洗濯する。**

- 洗濯物に応じた水量をセットします。

3 **1回目に洗った洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。** ☞34

- 洗濯物に応じた水量をセットします。



洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAC）と表示されているものに限ります。

- 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

1.2kg以下 ☞36

1 **洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を槽に入れる。**

2 **電源スイッチを入れ、「標準」コースを選ぶ。**

3 **「洗い→脱水」をセットし、水量を「42L」にセットする。** ☞34

4 **スタートボタンを押す。**

5 **かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを入れ、ふたを閉める。**

ご注意

- のり付けした衣類は、乾燥機で乾かさないでください。

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

1 **「標準」コースを選ぶ。**

2 **「洗い→脱水」をセットし、水量を「53L」にセットする。** ☞34

3 **スタートボタンを押す。**

ブザー(メロディ)音を変えたいときは

メロディアラームは、普通の電子ブザーに変えることができます。
また、終了ブザーを消すこともできます。次の手順で行ってください。

ブザー(メロディ)音を変えたいとき

1 電源スイッチを「入」にする。

2 水量ボタンを 3 秒以上押す。
- メロディアラームに戻す場合には、電源スイッチを「入」にして、水量ボタンを 3 秒以上押してください。

終了ブザーを消したいとき

1 電源スイッチを「入」にする。

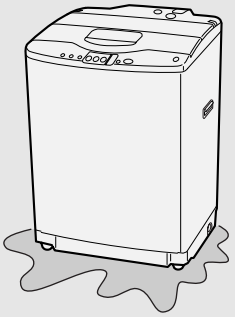
2 スタートボタンを 3 秒以上押す。
- 終了ブザーありに戻す場合には、電源スイッチを「入」にして、スタートボタンを 3 秒以上押してください。

使用上のご注意

鋭利な物でボタンを押さない

- 破損・故障の原因になります。

結露に注意



- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。
☞ 54

洗剤は入れすぎない

- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、泡による弊害の恐れがあります。

洗濯物は入れすぎない

- 衣類のはみ出しの原因になります。
洗濯物の入れかたは☞ 13

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

脱水終了時、ふたロックが解除されても槽が回っているとき

- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

電源を「切」にしたあと、約 10 秒間は「入」を受け付けません。

- 駆動部保護のための待機時間です。

運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

クリーンフィルターを外して風呂水を吸水しない

- 風呂水ポンプの故障の原因になります。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色を防ぐためです。

お手入れのしかた

ご使用後は、次の手順でお手入れをしてください。

洗濯槽のお手入れ（清潔に洗濯するために）

ステンレス槽は石けんかすやかびがつきにくくなっていますが、長期間のご使用で、石けんかすが発生し衣類を汚すことがあります。
約２か月に一度、次の手順で洗濯槽を洗ってください。

1 **電源スイッチを入れ、「標準」コースを選び、「洗い」のみをセットする。** ☞ 34

- 洗濯物に応じた水量をセットします。

2 **水量を「53L」にセットし、スタートボタンを押す。**

- 満水になって、かくはんが始まったら水量ボタンを押し続け、給水が止まるまで水を追加してください。

3 **市販の酸素系漂白剤 250g（約１本）を洗濯槽に入れる。**

4 **「洗い」のみの運転が終わったら、そのまま約２時間放置する。**

5 **「すすぎ→脱水」をセットして運転する。** ☞ 34

お願い

- 漂白剤は、ご使用の漂白剤の注意書きをよくお読みになってお使いください。
- 約40℃のお湯をご使用になると、さらに洗浄効果が上がります。
- 万一、石けんかすが発生した場合には、別売りの洗濯槽クリーナー（☞ 54）をご使用ください。

さびにご注意

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が槽に残り、接触したまま放置したとき。
② 赤さびや鉄粉などの混じった水が槽内に入って、赤さびが槽に付着したとき。

さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。（詳しくは洗剤の表示をご覧ください）

- 金属たわしなどは槽を傷つけ、槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

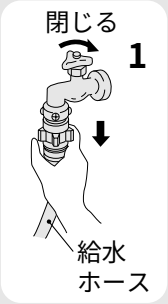
さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

- 長期間、槽に水を入れたままにしないでください。
- 塩素系の漂白剤を槽に入れたまま、長期間放置しないでください。

お手入れのしかた(続き)

凍結の恐れのあるとき

1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。(外しかたは ☞ 47)**



2 **給水ホースをたるまないように、下に向ける。**

3 **30 秒ぐらい運転して止める。**

- 給水ホース内の残水を抜きます。

4 **浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す。(吸水つぎての外しかたは ☞ 48)**

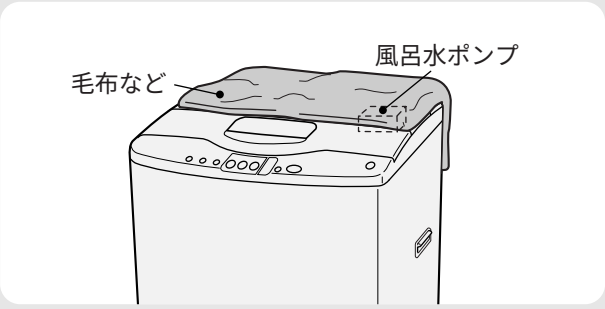
5 **排水ホースを倒す。**

6 **「脱水」のみをセットして、30 秒ぐらい運転する。☞ 34**

7 **電源スイッチを「切」にする。**

- 槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

この洗濯機は、呼び水式風呂水ポンプを使用しています。このため、風呂水ポンプの内部には、常に水が残っています。寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、洗濯機の後ろ側(上部)を毛布などで保温してください。



もし凍結したときには

1 **給水ホースを外し、約 40 ℃程度のお湯につける。**

- お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 **槽に約 40 ℃程度のお湯を入れて放置する。**

3 **給水ホースをおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。**

4 **電源スイッチを入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)**

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約 20 分程度)

5 **次の 3 点を確認する。**

①手で洗濯槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

②電源スイッチを入れ「排水のみ」☞ **34** をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

③風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2 ～ 4 を繰り返してください。

洗剤投入トレイのお手入れ

洗剤投入トレイに洗剤がこびりついたときは、トレイを開いて柔らかい布でふき取ってください。

- こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら、布でふき取ってください。

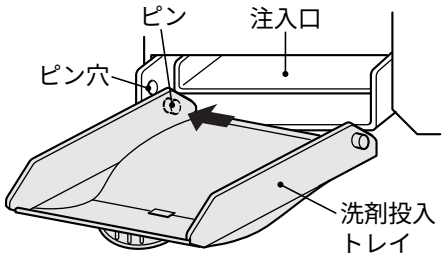
ご注意

- 開いた状態で無理な力を加えないでください。外れる恐れがあります。

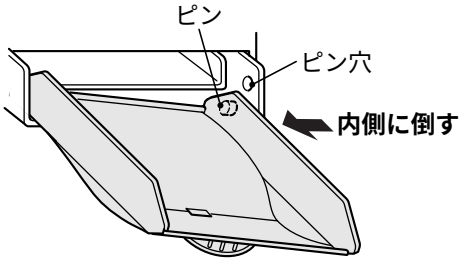
洗剤投入トレイが外れたときは

次の手順で取り付け直してください。

1 **洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む。**



2 **右側のピン部を内側に倒しながら、ピンをピン穴に差し込む。**

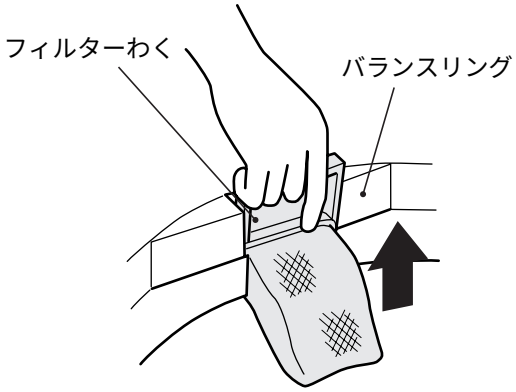


お願い

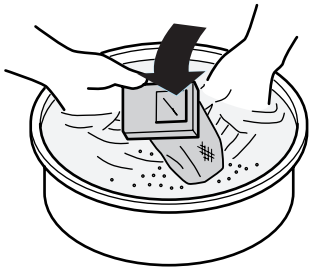
- 洗剤投入トレイを使用しないときは、必ず元の位置(閉じた状態)に戻しておいてください。

糸くず取りフィルターのお手入れ (毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。)

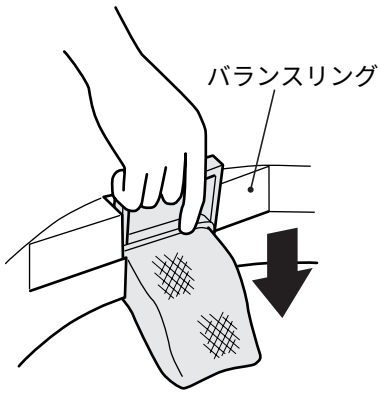
1 **フィルターわくを外す。**



2 **フィルターのネットを裏返して、糸くずを水中で洗い落とす。**



3 **フィルターわくを確実に差し込む。**



お願い

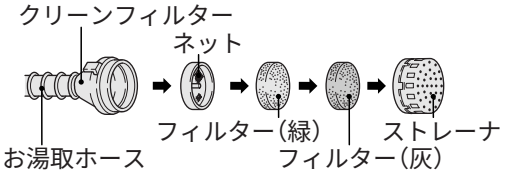
- 糸くず取りフィルターは消耗品です。
  ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。(部品番号 NW-6S3-010) ☞ 54

お手入れのしかた（続き）

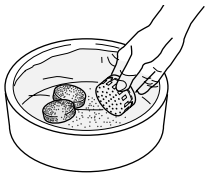
クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターおよびフィルターなどにごみが詰まったまま使用すると、風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **ストレーナを回しながらひっぱります。**

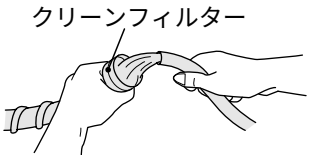


2 **ストレーナとフィルターを水洗いします。**



3 **ネットは歯ブラシなどで掃除します。**

4 **お湯取りホースの中に、強い水流で水道水を流し込み、ホースの中のごみを洗い流してください。**



5 **元どおりに取り付けます。**
ネットとフィルターを入れてからストレーナを取り付けてください。

ご注意

- ネット、フィルターおよびストレーナは、必ず取り付けてご使用ください。取り付けないと、風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

- 長期間ご使用にならないときは、お湯取ホースの水をよく抜いておいてください。
- 冬期にお湯取ホースが凍結すると、ひび割れが生じ、吸水できない場合があります。

- ネット、フィルターは消耗品です。
  フィルターを紛失または破損したときは、販売店でお買い求めください。
  （フィルター（緑）（灰）セット　部品番号 NW-8S3-041）
  （ネット　部品番号 NW-7S-057）☞54
- お湯取ホースがつぶれたり破損した場合は、販売店でお買い求めください。
  （お湯取ホース（約 4m）部品番号 NW-9S3-031）
  （お湯取ホース（約 7m）部品番号 NW-9S3-028）☞54

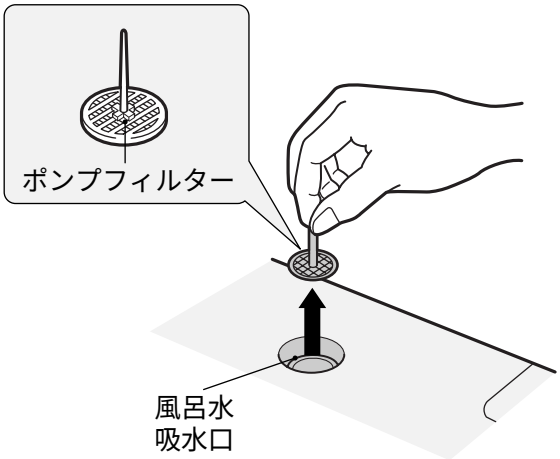
風呂水吸水口のお手入れ

ポンプフィルターにごみが詰まったまま使用すると風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **風呂水吸水口からお湯取ホースを外す。**
（外しかたは ☞48）

2 **風呂水吸水口の中からポンプフィルターを取り出す。**

- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。



3 **ポンプフィルターに付いたごみを洗い流す。**

4 **元どおり取り付ける。**

ご注意

- ポンプフィルターは必ず取り付けてください。取り付けないと風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

- ポンプフィルターを紛失または破損したときは販売店でお買い求めください。
  （部品番号 NW-7S-052）☞54

ソフト仕上剤自動投入口のお手入れ

ソフト仕上剤注入ケースを、10回に1回程度取り外して洗ってください。長期間洗わないと、ケース内でソフト仕上剤が固まることがあります。

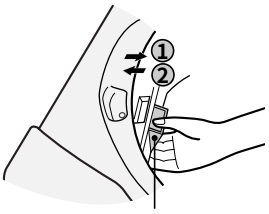
外しかた

①ケースを手前に引くようにして外します。

取り付けかた

②ケースは確実に取り付けてください。

- 確実に取り付けないと、運転中に外れる恐れがあります。



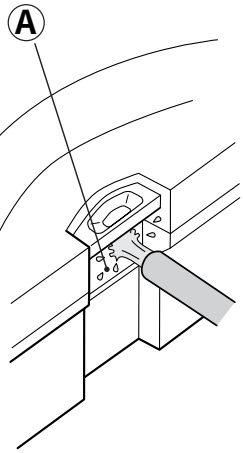
ソフト仕上剤注入ケース

ソフト仕上剤注入ケースを外したときに奥の壁面(Ⓐ部)にソフト仕上剤が付着し、汚れがひどいときには

1 **ホースで水をかけながら、壁に付着したソフト仕上剤をブラシなどで洗い落とす。**

2 **「脱水」のみをセットして運転する。**
☞34

- たまった水を排出するためです。



お願い

- 冬期には、ケース内に残っている水分が凍結することがあります。
  このようなときはケースを外して、約40℃程度のお湯に10分ぐらい放置して、よく水を切ってからご使用ください。

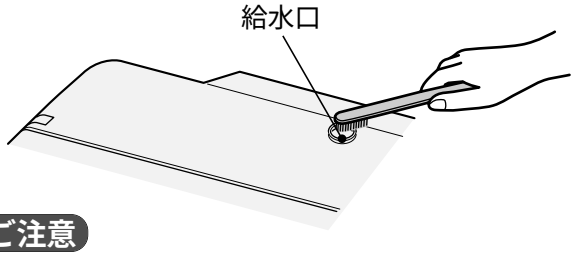
給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。**
(外しかたは ☞47**)**

2 **給水口の網にたまったごみを取り除く。**

- ごみが取れにくいときは、網を外して掃除します。

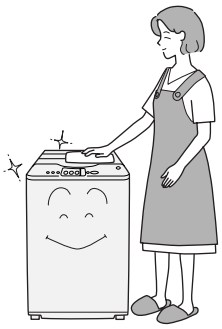


ご注意

- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。



⚠警　告

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない。

- ショート・感電の原因となります。

ご注意

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。
  放置すると傷むことがあります。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警　告

アース接続

アース線は必ず取り付ける。
- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 注　意

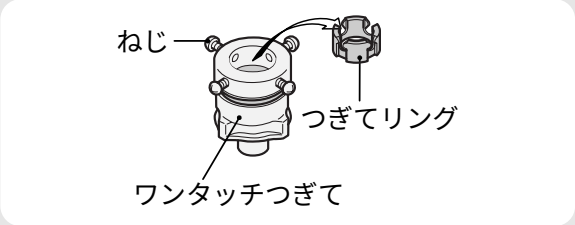
水もれ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

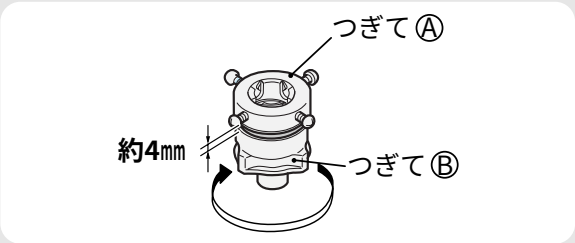
ワンタッチつぎての取り付けかた

■ワンタッチつぎての取り付け

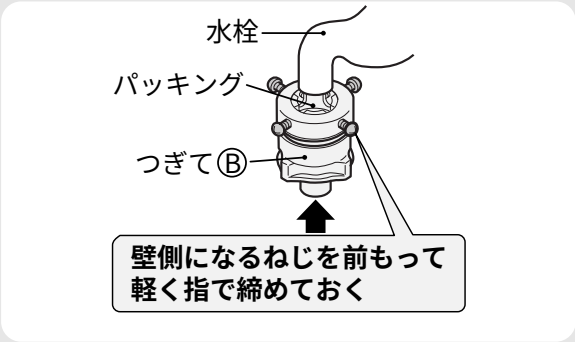
1 水栓の直径を確認する。
- 直径が 2 cm 以上のときは、つぎてリングを外します。



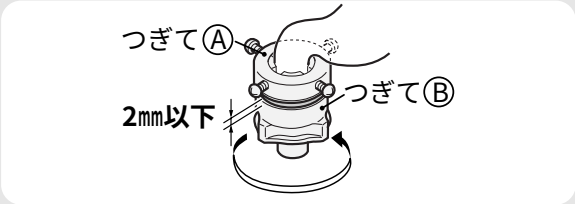
2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約 4mm)を確認する。
- つぎて Ⓑを矢印方向に回し、すき間を調節します。



3 パッキングを水栓にまっすぐ押し付け、4 本のねじを均等に締める。



4 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約 2mm 以下にする。



⚠ 注　意

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締める。
- 水漏れの原因になります。

- 長期間のご使用で、ねじやつぎて Ⓐ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2** ～ **4** の手順により取り付け直してください。
- ねじやつぎて Ⓐ、Ⓑをさらに締めつけたり、付け直しても不具合なときはワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

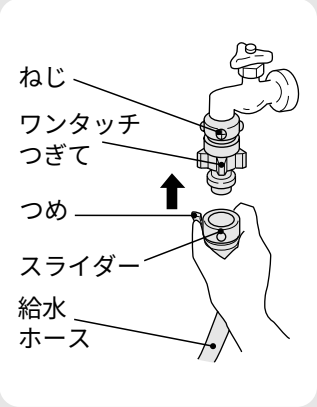
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。**

2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

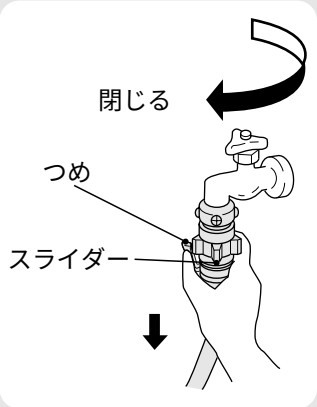


■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **スタートボタンを押して約 15 秒間運転する。**
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**

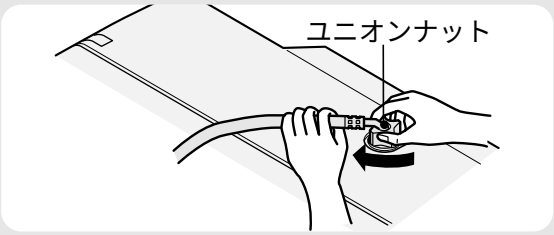


本　体

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

⚠ 注　意

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- 水漏れの原因になります。



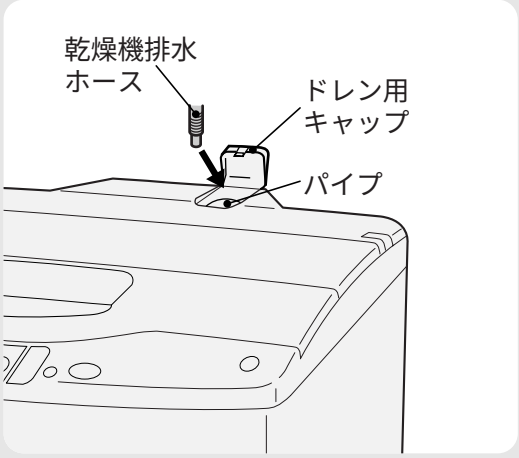
- ユニオンナットの締めつけが十分でないと、水漏れします。
- 外すときは、ユニオンナットをゆるめて外します。
- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締めつけてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締めつけたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 **ドレン用キャップを開ける。（洗濯機の右側後部）**

2 **内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。**

3 **乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。**
- 水栓や風呂水ポンプにつながないでください。



据え付け(続き)

お湯取ホースの取り付けかた・外しかた

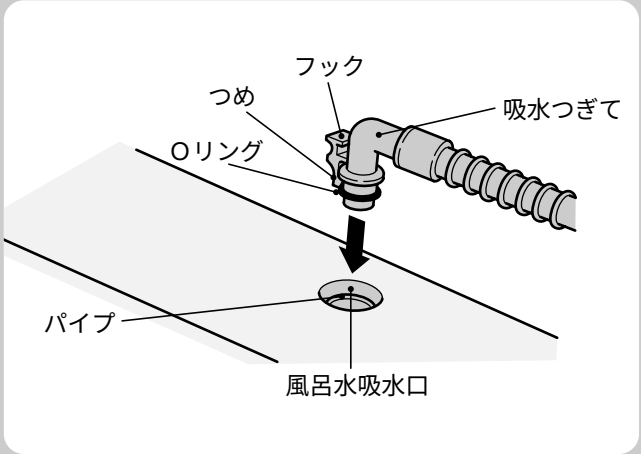
ご使用になる前に必ずお湯取ホースにクリーンフィルターを取り付けてください。☞据付説明書

■取り付けかた

1 **風呂水吸水口キャップを外す。**

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを風呂水吸水口のパイプに確実に差し込む。**

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 吸水つぎてには、O リングが付いています。O リングを外したり傷つけないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。



■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出す。**

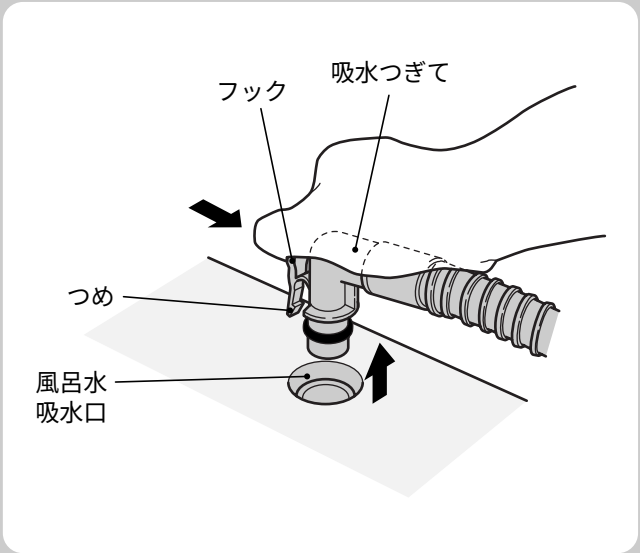
3 **お湯取を設定しスタートボタンを押して、風呂水ポンプを運転させる。**

- ホース内の残水を吸い上げるためです。

4 **風呂水ポンプから水が出なくなったら、電源スイッチを「切」にする。**

5 **吸水つぎてを取り外す。**

- 吸水つぎてのフックを指で押し、つめを外してゆっくり持ち上げます。外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

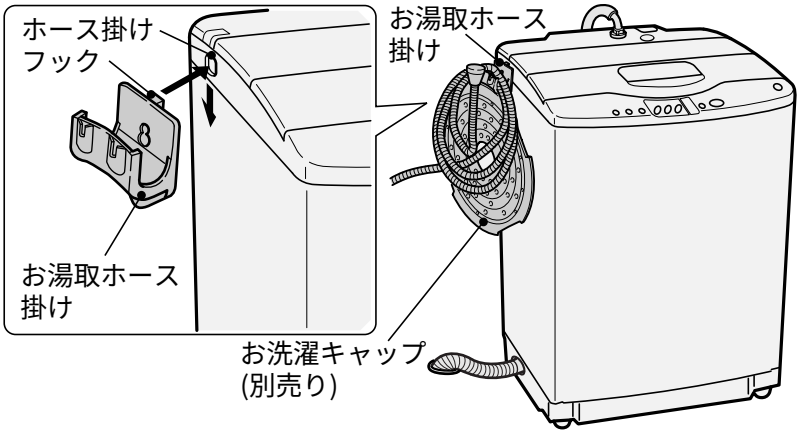


お湯取ホース掛けの使いかた(お洗濯キャップの保管例)

付属のお湯取ホース掛けを使うと、お湯取ホース、お洗濯キャップを簡単に収納できます。

■お湯取ホース掛けのセットのしかた

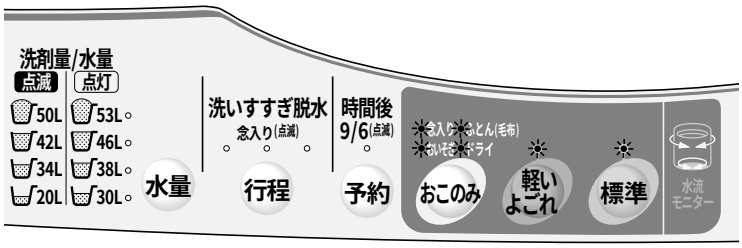
- お湯取ホース掛けのフックをホース掛けの穴に入れて止まるまで押し下げてください。



故障かなと思ったら

異常報知について

右図の表示の点滅と下記の表示の組み合わせや、報知ブザーで異常をお知らせします。
ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止を行い、再びスタートさせ、同様の異常検知がでる場合は、次の点検を行ってください。



表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ☀ ○ ○	**給水できない** (30分たっても満水にならないとき)	●水栓は全開していますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	スタート 一時停止 ▼ 異常を取り除く ▼ スタート 一時停止 ▼ 運転再開
洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ☀ ○	**排水できない** (5分たっても排水が終わらないとき)	排水ホースについて点検してください ●倒していますか。 ●つぶれていませんか。 ●先端が水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。(排水口も点検) ●凍結していませんか。 ●正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書	
洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ○ ☀	**脱水途中止まり**	●洗濯物が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
洗剤量/水量 点滅 点灯 50L 53L☀ 42L 46L☀ 34L 38L☀ 20L 30L☀	※ **風呂水吸水できない** (10分たっても満水にならないとき)	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検) ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。☞ 48	水道水に切り換わり運転は継続されています。 ポンプ運転を続けるには ☞ 15
	※ **風呂水ポンプ空運転** (3分間連続したとき)		
洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ○ ☀	**ふたがロックできない** (ふたが完全に閉じていないとき)	●ふたが開いていませんか。 ●ふたの下に異物などが入っていませんか。	ふたを閉じる 異常を取り除く ▼ 運転再開
	槽回転できない (洗い、すすぎ、脱水)	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ☞ 据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
洗いすすぎ脱水 念入り(点滅) ○ ○ ☀	**ふたのロックが解除できない**	●一時停止し、再スタート。	再度表示が出た場合は、修理を依頼してください

●上表以外の異常報知がある場合は、一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。
※印の異常報知は、選択したコース(標準など)の表示点滅と上表の表示の組み合わせでお知らせします。

故障かなと思ったら（続き）

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

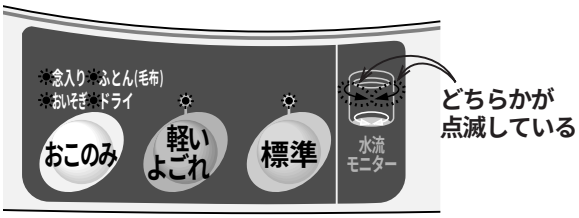
現　　象	原　　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源スイッチは入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。 ☞32 ●スタートボタンは押しましたか。
給水しない 風呂水吸水しない かくはんしない 槽回転しない 脱水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞49
ふたが開かない	●電源スイッチは入っていますか。 （脱水の途中で電源を切ったり、停電があると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。）
運転中、ふたが開かない	●チャイルドロック(いたずら防止モード)の設定になっていませんか。 ☞11
異常な音がする	●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。☞据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。☞40
水もれする	●水栓の形状は適していますか。☞据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。☞据付説明書および46
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源スイッチは入っていますか。 （脱水の途中で電源を切ったり、停電があると排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります。）

■電源オートオフについて

■運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。
■次の状態で1時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。
① 一時停止の状態
② ふたを開けたままの状態
③ 49ページのような異常報知状態
■電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さないで、5分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

■下図のエラー表示の場合はキー操作を受け付けません

■回転数センサーの故障によるものです。
■約5分間はキー操作を受け付けず、ふたはロックされたままになります。
■約5分待って電源を入れ直してください。
■電源を入れるとふたは開きますが、必ず修理を依頼してください。



こんなときは故障ではありません

現象		理由
風呂水吸水について	お湯取の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。☞15
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
音について	槽を手で動かすと「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するための流体バランサーの音です。
	洗いをスタートさせたときや、槽回転洗い開始時に「コン」「カチーン」という音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります。)
	脱水開始時「カチャ」という音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります。)
	脱水加速中に「ブーン」という音がする	●モーターON-OFFの電磁音です。
	脱水高速回転中に「ブーン」「コン」という音がする	●脱水回転数を制御するために、モーターをON-OFFさせている音です。
	脱水のブレーキ時、うなり音がする	●電磁ブレーキの音です。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や槽に水が残っているときは水位が高くなります。

故障かなと思ったら（続き）

こんなときは故障ではありません

現象		理由
槽回転について	回転給水開始時、脱水開始時に槽が左回転する	●クラッチの切換動作のためです。
	脱水停止時、槽が左回転する	●電磁ブレーキによるものです。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
ふたロックについて	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、槽が完全に停止してからふたロックを解除します。（約50～60秒）
糸くず取りフィルターについて	糸くず取りフィルターから水が流れ出ない	●水量が「30L」以下のときは、糸くず取りフィルターから水が流れ出ないことがあります。
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
電源スイッチについて	電源スイッチを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●駆動部保護のため、電源スイッチを切ったあと約10秒間は電源スイッチを受け付けません。
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から１年です。

補修用性能部品の最低保有期間

洗濯機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙（黄色用紙）「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

49～52ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	全自動電気洗濯機
形　　名	NW-6SD
お買い上げ	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

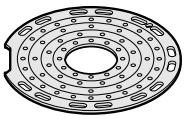
★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●据え付けが傾いたりグラグラしている。 ●スイッチを入れても、動かないときがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他、異常・故障がある。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

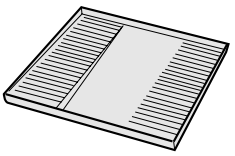
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。（価格は平成 12 年 2 月現在）

■お洗濯キャップ
（MO-F52）
標準価格 1,200 円(税別)

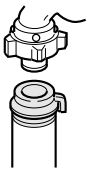


■洗濯機用トレー
（YT-1）
標準価格 7,000 円(税別)



■ L 形給水つぎて
（部品番号 PF-4100-029）
● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。
標準価格 390 円(税別)

■付属ホースつぎて
（部品番号 PF-4100-630）
● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
標準価格 600 円(税別)



■フィルター(灰)(緑)セット
（クリーンフィルター用）
（部品番号NW-8S3-041）
標準価格 300 円(税別)

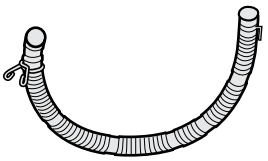
■ストレーナ
（部品番号NW-60RS1-048）
標準価格 300 円(税別)

■糸くず取りフィルター
（部品番号 NW-6S3-010）
標準価格 500 円(税別)

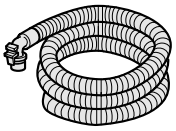
■ネット
（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-7S-057）
標準価格 300 円(税別)

■ポンプフィルター
（部品番号 NW-7S-052）
標準価格 300 円(税別)

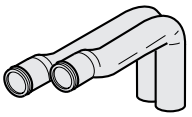
■延長用排水ホース(約 80cm)
（部品番号 KW-50K1-023）
● 排水ホースの延長用に利用できます。
標準価格 800 円(税別)



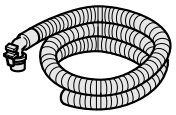
■お湯取ホース(約 7m)
（部品番号NW-9S3-028）
標準価格 1,800 円(税別)
● クリーンフィルターは付いていません。



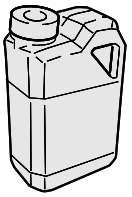
■直下排水 L 型パイプ
（HO-P5）
標準価格 1,000 円(税別)



■お湯取ホース(約 4m)
（部品番号NW-9S3-031）
標準価格 1,300 円(税別)
● クリーンフィルターは付いていません。



■洗濯槽クリーナー
（部品番号 KW-S452-071）
● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
標準価格 2,000 円(税別)



● 上記標準価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

メモ

仕様

本 体

形　　名	NW-6SD
種　　類	全自動電気洗濯機
電　　源	100V、50/60Hz共用
標準洗濯容量	6.0kg （乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標 準 水 量	53L（「標準」コース）
標準使用水量	110L（「標準」コース）
消 費 電 力	380/460W（50/60Hz）
洗 濯 方 式	うず巻式
水 道 水 圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm²}
外 形 寸 法	幅577mm×奥行545mm×高さ975mm
質　　量	32kg

ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50/60Hz）	揚　水　量	毎分14L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定 格 電 圧	DC　100V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定 格 電 流	DC　0.44A		

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　**電話（　　）　-**

ご購入年月日　平成　　年　　月　　日

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-J0192-5C

3-H5020-4
D0(H)